
手術部位感染（SSI）部門

仕様確認書

【 公開情報（年報）】

2026 年以降版

改版履歷

目次

1. データフォーマット	8
2. 共通仕様	9
2.1. 仕様書内の表現規則	9
2.1.1. 項目	9
2.1.2. 結果	9
2.2. 共通条件	10
2.2.1. 年報作成の対象医療機関	10
2.2.2. 対象期間	10
2.2.3. 医療機関	10
2.2.4. 集計対象医療機関	10
2.2.5. 各医療機関	10
2.2.6. 手術手技	10
2.2.7. 手術手技分類	10
2.2.8. 内視鏡の使用有無ごとに算出する手術手技	12
2.2.9. 数値の表記について	12
2.2.10. データ集計日	12
2.2.11. 公開情報掲載日	12
2.2.12. 人工肛門造設の造設有無ごとに算出する手術手技	12
2.2.13. 検体	12
2.3. 提出データ構造	14
2.3.1. 重複データ	14
3. 共通計算式	15
3.1. 共通計算式一覧	15
3.1.1. SSI 件数	15
3.1.2. 手術件数	15
3.1.3. SSI 発生率	15
3.1.4. 対象分離菌数	15
3.1.5. リスクインデックス	15
3.1.6. カットオフポイント	16
3.1.7. 各パーセンタイル	17
3.1.8. 各性別	18
3.1.9. 内視鏡の有無	18
3.1.10. 原因菌ごとの対象分離菌数	18
3.1.11. 特定の菌グループの対象分離菌数	23
3.1.12. 緊急と待機	23
3.1.13. 埋入物の有無	23

3.1.14. 人工肛門造設の有無	23
3.1.15. 各感染部位	24
3.1.16. 人工肛門造設カットオフポイント	25
3.1.17. 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス	26
4. 帳票別仕様書	28
4.1. 公開表 1	28
[帳票イメージ]	28
[帳票書式]	30
[算出方法について]	31
4.1.1. 対象期間	31
4.1.2. 全手術手技合計 集計対象医療機関数	31
4.1.3. 全手術手技合計 手術件数合計	31
4.1.4. 全手術手技合計 各医療機関の手術件数の分布	31
4.1.5. 全手術手技合計 年齢 平均値	31
4.1.6. 全手術手技合計 年齢 中央値	31
4.1.7. 全手術手技合計 性別ごとの手術件数	31
4.1.8. 全手術手技合計 SSI 件数合計	31
4.1.9. 全手術手技合計 全体の SSI 発生率	31
4.1.10. 手術手技コード	32
4.1.11. 集計対象医療機関数	32
4.1.12. 手術件数合計	32
4.1.13. 各医療機関の手術件数の分布	32
4.1.14. 年齢 平均値	32
4.1.15. 年齢 中央値	32
4.1.16. 性別ごとの手術件数	32
4.1.17. 内視鏡有無ごとの手術件数	32
4.1.18. 緊急、待機の手術件数	33
4.1.19. 埋入物の有無ごとの手術件数	33
4.1.20. SSI 件数合計	33
4.1.21. 全体の SSI 発生率	33
4.1.22. 各医療機関の SSI 発生率の分布	33
4.1.23. 性別 SSI 件数	33
4.1.24. 内視鏡有無ごとの SSI 件数	33
4.1.25. 緊急と待機の SSI 件数	33
4.1.26. 埋入物の有無ごとの SSI 件数	34
4.1.27. 感染部位別 SSI 件数	34
4.1.28. データ集計日	34
4.1.29. 公開情報掲載日	34
4.2. 公開表 2	35
[帳票イメージ]	35
[帳票書式]	37
[算出方法について]	38

4.2.1. 対象期間	38
4.2.2. 手術手技コード	38
4.2.3. 合計 手術件数合計	38
4.2.4. 合計 RI-0 手術件数	38
4.2.5. 合計 RI-0 SSI 件数	38
4.2.6. 合計 RI-0 SSI 発生率	38
4.2.7. 合計 RI-1 手術件数	38
4.2.8. 合計 RI-1 SSI 件数	38
4.2.9. 合計 RI-1 SSI 発生率	39
4.2.10. 合計 RI-2 手術件数	39
4.2.11. 合計 RI-2 SSI 件数	39
4.2.12. 合計 RI-2 SSI 発生率	39
4.2.13. 合計 RI-3 手術件数	39
4.2.14. 合計 RI-3 SSI 件数	39
4.2.15. 合計 RI-3 SSI 発生率	39
4.2.16. 内視鏡無 手術件数合計	40
4.2.17. 内視鏡無 RI-0 手術件数	40
4.2.18. 内視鏡無 RI-0 SSI 件数	40
4.2.19. 内視鏡無 RI-0 SSI 発生率	40
4.2.20. 内視鏡無 RI-1 手術件数	40
4.2.21. 内視鏡無 RI-1 SSI 件数	40
4.2.22. 内視鏡無 RI-1 SSI 発生率	40
4.2.23. 内視鏡無 RI-2 手術件数	41
4.2.24. 内視鏡無 RI-2 SSI 件数	41
4.2.25. 内視鏡無 RI-2 SSI 発生率	41
4.2.26. 内視鏡無 RI-3 手術件数	41
4.2.27. 内視鏡無 RI-3 SSI 件数	41
4.2.28. 内視鏡無 RI-3 SSI 発生率	41
4.2.29. 内視鏡有 手術件数合計	42
4.2.30. 内視鏡有 RI-0 手術件数	42
4.2.31. 内視鏡有 RI-0 SSI 件数	42
4.2.32. 内視鏡有 RI-0 SSI 発生率	42
4.2.33. 内視鏡有 RI-1 手術件数	42
4.2.34. 内視鏡有 RI-1 SSI 件数	42
4.2.35. 内視鏡有 RI-1 SSI 発生率	43
4.2.36. 内視鏡有 RI-2 手術件数	43
4.2.37. 内視鏡有 RI-2 SSI 件数	43
4.2.38. 内視鏡有 RI-2 SSI 発生率	43
4.2.39. 内視鏡有 RI-3 手術件数	43
4.2.40. 内視鏡有 RI-3 SSI 件数	43
4.2.41. 内視鏡有 RI-3 SSI 発生率	44
4.2.42. 人工肛門造設 合計 手術件数合計	44

4. 2. 43. 人工肛門造設 合計 RI-0 手術件数	44
4. 2. 44. 人工肛門造設 合計 RI-0 SSI 件数	44
4. 2. 45. 人工肛門造設 合計 RI-0 SSI 発生率	44
4. 2. 46. 人工肛門造設 合計 RI-1 手術件数	44
4. 2. 47. 人工肛門造設 合計 RI-1 SSI 件数	44
4. 2. 48. 人工肛門造設 合計 RI-1 SSI 発生率	45
4. 2. 49. 人工肛門造設 合計 RI-2 手術件数	45
4. 2. 50. 人工肛門造設 合計 RI-2 SSI 件数	45
4. 2. 51. 人工肛門造設 合計 RI-2 SSI 発生率	45
4. 2. 52. 人工肛門造設 合計 RI-3 手術件数	45
4. 2. 53. 人工肛門造設 合計 RI-3 SSI 件数	45
4. 2. 54. 人工肛門造設 合計 RI-3 SSI 発生率	45
4. 2. 55. 人工肛門造設無 手術件数合計	46
4. 2. 56. 人工肛門造設無 RI-0 手術件数	46
4. 2. 57. 人工肛門造設無 RI-0 SSI 件数	46
4. 2. 58. 人工肛門造設無 RI-0 SSI 発生率	46
4. 2. 59. 人工肛門造設無 RI-1 手術件数	46
4. 2. 60. 人工肛門造設無 RI-1 SSI 件数	46
4. 2. 61. 人工肛門造設無 RI-1 SSI 発生率	46
4. 2. 62. 人工肛門造設無 RI-2 手術件数	47
4. 2. 63. 人工肛門造設無 RI-2 SSI 件数	47
4. 2. 64. 人工肛門造設無 RI-2 SSI 発生率	47
4. 2. 65. 人工肛門造設無 RI-3 手術件数	47
4. 2. 66. 人工肛門造設無 RI-3 SSI 件数	47
4. 2. 67. 人工肛門造設無 RI-3 SSI 発生率	47
4. 2. 68. 人工肛門造設有 手術件数合計	48
4. 2. 69. 人工肛門造設有 RI-0 手術件数	48
4. 2. 70. 人工肛門造設有 RI-0 SSI 件数	48
4. 2. 71. 人工肛門造設有 RI-0 SSI 発生率	48
4. 2. 72. 人工肛門造設有 RI-1 手術件数	48
4. 2. 73. 人工肛門造設有 RI-1 SSI 件数	48
4. 2. 74. 人工肛門造設有 RI-1 SSI 発生率	49
4. 2. 75. 人工肛門造設有 RI-2 手術件数	49
4. 2. 76. 人工肛門造設有 RI-2 SSI 件数	49
4. 2. 77. 人工肛門造設有 RI-2 SSI 発生率	49
4. 2. 78. 人工肛門造設有 RI-3 手術件数	49
4. 2. 79. 人工肛門造設有 RI-3 SSI 件数	49
4. 2. 80. 人工肛門造設有 RI-3 SSI 発生率	50
4. 2. 81. データ集計日	50
4. 2. 82. 公開情報掲載日	50
4. 3. 公開表 3	51
[帳票イメージ]	51

[帳票書式]	53
4.3.1. 対象期間	54
4.3.2. 全手術手技合計 SSI 件数合計	54
4.3.3. 全手術手技合計 培養検査施行件数合計	54
4.3.4. 全手術手技合計 総分離菌数	54
4.3.5. 全手術手技合計 原因菌上位 5 菌種 菌名	54
4.3.6. 全手術手技合計 原因菌上位 5 菌種 分離菌数	54
4.3.7. 検体コード	55
4.3.8. 各検体別の SSI 件数合計	55
4.3.9. 各検体別の培養検査施行件数合計	55
4.3.10. 各検体別の総分離菌数	55
4.3.11. 各検体別の原因菌上位 5 菌種 菌名	55
4.3.12. 各検体別の原因菌上位 5 菌種 分離菌数	55
4.3.13. 手術手技コード	56
4.3.14. SSI 件数合計	56
4.3.15. 培養検査施行件数合計	56
4.3.16. 総分離菌数	56
4.3.17. 原因菌上位 5 菌種 菌名	57
4.3.18. 原因菌上位 5 菌種 分離菌数	57
4.3.19. データ集計日	57
4.3.20. 公開情報掲載日	57
4.4. 資料 手術手技コード、手術時間カットオフポイント一覧	58
[帳票イメージ]	58
[帳票書式]	59
[算出方法について]	60
4.4.1. コード	60
4.4.2. 手術時間カットオフポイント（全体）	60
4.4.3. 手術時間カットオフポイント（内視鏡有）	60
4.4.4. 手術時間カットオフポイント（内視鏡無）	60
4.4.5. カットオフポイント算出に用いるデータの期間	60

1. データフォーマット

JANIS サイトに公開されている下記の SSI 部門データフォーマットを参照

https://janis.mhlw.go.jp/section/format/dataformat_ssi_ver3.0_20251201.xls

No	必須	項目名	長さ (最大桁数)	内容
1	○	バージョン情報	4	V301
2	○	医療機関	5	医療機関コード(5 文字)
3	○	手術年月日	8	YYYYMMDD 《西暦年、月、日。2008 年 2 月 1 日は、20080201》
4	○	患者 ID	15	半角 15 桁まで。《半角英数字とハイフン”-”のみ使用可能。復号可能な暗号化を施してあること。》
5	○	年齢	3	手術日現在の年齢
6	○	性別	1	M = 男性、F = 女性
7	○	手術手技	10	手術手技コードのみ使用可
8	○	手術時間(分)	4	半角数字 (自然数)
9	○	創分類	2	創分類コードを用いる。半角英字。
10	○	ASA	4	ASA 分類コードを用いる。コード変更なし
11	○	緊急	1	0 = 待機／定時手術 1 = 緊急手術
12	○	埋入物	1	0 = なし 1 = あり
13	○	内視鏡	1	0 = 使用なし 1 = 使用あり
14	○	ロボット支援	1	0 = 使用なし 1 = 使用あり
15	(○)	人工肛門造設	1	0 = 造設なし 1 = 造設あり COLO, SB, REC のときのみ必須
16	○	SSI	1	0 = なし 1 = あり
17	△	感染診断年月日	8	YYYYMMDD 《西暦年、月、日。2008 年 2 月 1 日は、20080201》
18	△	感染特定部位	5	感染部位コードのみ使用可
19	(△)	検体	5	検体コードのみ使用可 《培養検査未実施の場合は空白》
20	(△)	病原体 1	4	菌名コードのみ使用可 《培養検査未実施、または該当データがない場合は空白》
21	(△)	病原体 2	4	菌名コードのみ使用可 《培養検査未実施、または該当データがない場合は空白》
22	(△)	病原体 3	4	菌名コードのみ使用可 《培養検査未実施、または該当データがない場合は空白》
23	(△)	病原体 4	4	菌名コードのみ使用可 《培養検査未実施、または該当データがない場合は空白》
24		皮下膿瘍	1	1 = あり 2 = なし 0 = 不明
25		縫合不全	1	1 = あり 2 = なし 0 = 不明
26		遺残膿瘍	1	1 = あり 2 = なし 0 = 不明

必須「△」は、項目 No. 16【SSI】が[1] (SSI 発生) の場合のみ必須

「(○)」「(△)」は該当データがあれば必須

2. 共通仕様

2.1. 仕様書内の表現規則

2.1.1. 項目

データフォーマットの項目名や計算項目を参照する場合は【】で囲って記載する（【】内の番号は、項目番号を表す）

例) 【2. 医療機関】

2.1.2. 結果

データフォーマットなどの項目への設定値を表す場合は「」で囲む

例) 【3. 手術年月日】が「20120201」であるもの

2.2. 共通条件

2.2.1. 年報作成の対象医療機関

対象期間のデータを提出した医療機関を対象とする

2.2.2. 対象期間

対象期間は、1. データフォーマット【3. 手術年月日】を基準とし、1月から12月の範囲を対象期間とする

例えば、2012年を対象年とした場合、1. データフォーマット【3. 手術年月日】に「20120101」～「20121231」が設定されているデータを対象とする

2.2.3. 医療機関

医療機関は、1. データフォーマット【2. 医療機関】によって分別される

2.2.4. 集計対象医療機関

データを提出した全ての医療機関を指す

ただし、異常と判断されたデータを提出した医療機関は除外とする

2.2.5. 各医療機関

【2.2.4 集計対象医療機関】の対象となっている医療機関で、個々のデータを算出する際に使用する単位。

2.2.6. 手術手技

手術手技は、1. データフォーマット【7. 手術手技】によって分別される

ただし、1. データフォーマット【7. 手術手技】の「BILI-L」「BILI-O」「BILI-PD」を合計した「BILI合計」、「GAST-D」「GAST-O」「GAST-T」を合計した「GAST合計」も一覧に表示される。

2.2.7. 手術手技分類

手術手技分類は以下の順で表示される。

手術手技分類	表示順番
消化器外科系手術	1
心臓・血管外科系手術	2
整形外科系手術	3
一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	4

手術手技コードの分類は以下の通り。

【7. 手術手技】	手術手技分類	表示順番
APPY	消化器外科系手術	1
BILI-L	消化器外科系手術	2
BILI-PD	消化器外科系手術	3
BILI-O	消化器外科系手術	4
CHOL	消化器外科系手術	5

【7. 手術手技】	手術手技分類	表示順番
COLO	消化器外科系手術	6
ESOP	消化器外科系手術	7
GAST-D	消化器外科系手術	8
GAST-T	消化器外科系手術	9
GAST-O	消化器外科系手術	10
HER	消化器外科系手術	11
LTP	消化器外科系手術	12
REC	消化器外科系手術	13
SB	消化器外科系手術	14
SPLE	消化器外科系手術	15
AAA	心臓・血管外科系手術	16
AAE	心臓・血管外科系手術	17
AVSD	心臓・血管外科系手術	18
CARD	心臓・血管外科系手術	19
CEA	心臓・血管外科系手術	20
CBGB	心臓・血管外科系手術	21
CBGC	心臓・血管外科系手術	22
HTP	心臓・血管外科系手術	23
PACE	心臓・血管外科系手術	24
PVBY	心臓・血管外科系手術	25
TAA	心臓・血管外科系手術	26
TAE	心臓・血管外科系手術	27
VARX	心臓・血管外科系手術	28
AMP	整形外科系手術	29
FUSN	整形外科系手術	30
FX	整形外科系手術	31
HPRO	整形外科系手術	32
KPRO	整形外科系手術	33
LAM	整形外科系手術	34
RFUSN	整形外科系手術	35
BRST	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	36
THOR	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	37
THYR	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	38
XLAP	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	39
CRAN	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	40
VSHN	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	41
CSEC	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	42
HYST	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	43
OVRY	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	44
VHYS	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	45

【7. 手術手技】	手術手技分類	表示順番
KTP	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	46
NEPH	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	47
PRST	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	48
NECK	一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術	49

2.2.8. 内視鏡の使用有無ごとに算出する手術手技

1. データフォーマット【7. 手術手技】が以下の手術手技は内視鏡の使用有無別の算出を行う。
 「APPY」、「CHOL」、「COLO」、「ESOP」、「GAST-D」、「GAST-T」、「GAST-O」、「HYST」、「NEPH」、「OVRY」、「PRST」、「REC」、「SPLE」、「THOR」、「VHYS」

2.2.9. 数値の表記について

百分率で値を表記する場合、小数第二位を四捨五入し小数第一位までを表示する
 特に表記がある場合については、そちらを優先する

2.2.10. データ集計日

集計対象医療機関のデータが集計された日付

2.2.11. 公開情報掲載日

公開情報を掲載した日付

2.2.12. 人工肛門造設の造設有無ごとに算出する手術手技

1. データフォーマット【7. 手術手技】が以下の手術手技は人工肛門造設の造設有無別の算出を行う。
 「COLO」、「REC」、「SB」

2.2.13. 検体

検体コードは以下の通り。

表示名とは、【4.3 公開表3】に表記する項目名

【18. 検体】	表示名	検体	説明
B	血液	血液	血液
BX	生検	生検（組織、臓器、骨を含む）	生検（組織、臓器、骨を含む）
CSF	脳脊髄液	脳脊髄液	脳脊髄液
DD	臓器/体腔	臓器／体腔からの排液	皮膚切開部、筋膜、筋層を除く部分ならどこでもよい。臓器／体腔から排液するために挿入され、そこが終端となっているドレーンなどの器具からの排液も含む。
ID	表層/深部切開創	表層あるいは深部切開創の排液	表層あるいは深部切開創の排液 皮膚・軟部組織・筋膜・筋層からの排液。筋膜・筋層に挿入されたドレーンの排液を含む。

【18. 検体】	表示名	検体	説明
NSD	手術部位以外の排液	手術部位以外の排液	手術部位以外の排液 皮膚・臓器・粘膜面・胎盤・褥創の潰瘍または外傷創からの分泌物・廃液・剥離物・液体。例えば、目、膣、尿道口、会陰、耳、上気道からの分泌物や排液、歯肉または皮膚の剥離物。
R	下気道（喀痰以外）	下気道からの分泌物、洗浄物、吸引物、液体（喀痰以外）	器具あるいは非手術的手技（例：胸腔穿刺、胸部チューブ）によって排液された胸水を含む。
S	喀痰	喀痰	喀痰
ST	便もしくは直腸スワブ	便もしくは直腸粘膜擦過スワブ	便もしくは直腸粘膜擦過スワブ
U	尿	尿（清潔に採取されたもの）	清潔採取、恥骨上穿刺、膀胱鏡検査、あるいは尿路カテーテル吸引液
VC	静脈カテーテル先端	静脈カテーテルの先端	半定量的培養手技により陽性の場合に限る。
OTH	その他	その他の検体	その他の検体

2.3. 提出データ構造

2.3.1. 重複データ

1. データフォーマットのうち下記の項目（キー項目）がすべて一致するものは重複データとみなす
重複データがあった場合は、報告ファイル内で先にあったものを優先し、後の方を重複エラーとして取り込まない

- ・【2. 医療機関】
- ・【3. 手術年月日】
- ・【4. 患者ID】
- ・【7. 手術手技】

ファイル内でレコードが重複しています。

報告ファイル内に、キー項目が重複する詳細情報が存在します。

ファイル内で一番初めに出現した有効な行を『有効』とし

以後出現したキー項目の重複する情報は、全て重複として破棄されます。

※キー項目(フォーマットVer.2.0以降)

項目2『医療機関』,項目3『手術年月日』,項目4『患者ID』,項目7『手術手技』

※キー項目(フォーマットVer.1.3以前)

分母データ:項目3『医療機関』,項目5『手術年月日』,項目6『患者ID』,項目9『手術手技』

分子データ:項目3『医療機関』,項目4『管理No』,項目5『患者ID』

3. 共通計算式

3.1. 共通計算式一覧

3.1.1. SSI 件数

[解説] 手術部位感染（SSI）が発生した手術件数

[算出方法] 1. データフォーマット【15. SSI】が「1」であるデータの件数

3.1.2. 手術件数

[解説] 手術を行った件数

[算出方法] 提出された全ての件数

3.1.3. SSI 発生率

[解説] 【3.1.1 SSI 件数】の【3.1.2 手術件数】に占める割合 (%)

[算出方法] 【3.1.1 SSI 件数】 ÷ 【3.1.2 手術件数】 × 100

3.1.4. 対象分離菌数

[解説] 培養検査を施行した検体から対象の病原体が分離された件数

[算出方法] 1. データフォーマット【19. 病原体 1】に対象となる病原体コードがセットされているデータの件数
 +1. データフォーマット【20. 病原体 2】に対象となる病原体コードがセットされているデータの件数
 +1. データフォーマット【21. 病原体 3】に対象となる病原体コードがセットされているデータの件数
 +1. データフォーマット【22. 病原体 4】に対象となる病原体コードがセットされているデータの件数

3.1.5. リスクインデックス

[解説] 下記項目の危険度に対し点数を付け、それらの合計をリスクインデックス（RI）とする

- ・ASA の身体状態分類
- ・創分類
- ・手術手技に対する手術時間

[算出方法] 下記点数 A～C の合計をリスクインデックスとする

点数 A : ASA の身体状態分類から点数を求める

1. データフォーマット【10. ASA】の値により下記のように分類する

【10. ASA】	説明	点数 A
ASA1	標準的な健康な患者	0
ASA2	軽い全身疾患の患者	

【10. ASA】	説明	点数 A
ASA3	重篤な全身症状があるが、活動不能でない患者	1
ASA4	日常生活を営めない、常に生命を脅かされている全身疾患の患者	
ASA5	手術の有無にかかわらず、24時間生きることが予測できない瀕死の患者	
ASA6	脳死状態	

点数 B：創分類から点数を求める

1. データフォーマット【9. 創分類】の値により下記のように分類する

【9. 創分類】	創分類名	点数 B
C	清潔創（クラスⅠ）	0
CC	準清潔創（クラスⅡ）	
CO	汚染創（クラスⅢ）	1
D	化膿創（クラスⅣ）	

点数 C：手術手技に対する手術時間から点数を求める。

1. データフォーマット【7. 手術手技】ごとに算出した全体の【3.1.6 カットオフポイント】を参照し、1. データフォーマット【8. 手術時間(分)】がこれを超過していた場合、点数 C を 1 点とする。また【2.2.8 内視鏡の使用有無ごとに算出する手術手技】の場合は【3.1.9 内視鏡の有無】ごとにも算出し、それぞれの【3.1.6 カットオフポイント】を使用し点数を求める。

例 1) 2012 年年報で、【7. 手術手技】が「AMP」で全体の【3.1.6 カットオフポイント】が「99」の場合、【8. 手術時間(分)】が「99」ならば点数 C は 0

例 2) 2012 年年報で、【7. 手術手技】が「AMP」で全体の【3.1.6 カットオフポイント】が「99」の場合、【8. 手術時間(分)】が「100」ならば点数 C は 1

例 3) 【7. 手術手技】が「APPY」で内視鏡有のデータで算出する場合、内視鏡有の【3.1.6 カットオフポイント】が「110」のとき、【8. 手術時間(分)】が「99」ならば点数 C は 0

点数 A～C の合計からリスクインデックスを求める

点数 A～C の合計によって【リスクインデックス】の値を決定する

例) 点数 A～C の合計が 3 点の場合、リスクインデックスは[3]

3.1.6. カットオフポイント

[解説] 集計対象医療機関が対象期間に報告した手術時間を元に各手術手技のカットオフポイントを算出する。75 パーセンタイル値の算出方法については別紙(箱図)参照。
手術件数が 100 件未満の場合、カットオフポイントが算出されない。

【2.2.8 内視鏡の使用有無ごとに算出する手術手技】は全体と内視鏡有、無ごとにカットオフポイントを算出する。また、内視鏡無または、内視鏡有の手術件数が100件に満たない場合でも、全体が100件以上であれば、内視鏡無、内視鏡有それぞれのカットオフポイントは算出される。

75パーセンタイルが小数の場合は、小数第一位を繰り上げ整数にする。

[算出方法]

- ・全体の場合

【2.2.4 集計対象医療機関】の対象期間に報告された1.データフォーマット【8.手術時間(分)】の75パーセンタイル値

- ・内視鏡有の場合

【2.2.8 内視鏡の使用有無ごとに算出する手術手技】のみ算出。

【2.2.4 集計対象医療機関】の対象期間に報告された1.データフォーマット【13.内視鏡】が「1」の1.データフォーマット【8.手術時間(分)】の75パーセンタイル値

- ・内視鏡無の場合

【2.2.8 内視鏡の使用有無ごとに算出する手術手技】のみ算出。

【2.2.4 集計対象医療機関】の対象期間に報告された1.データフォーマット【13.内視鏡】が「0」の1.データフォーマット【8.手術時間(分)】の75パーセンタイル値

ただし対象期間と手術手技により「カットオフポイント算出に用いるデータ」の期間が異なる。

例1) 2012年1~6月半期報の場合、【2.2.4 集計対象医療機関】が1.データフォーマット【3.手術年月日】に「20120101」～「20120630」に報告されたデータで算出する。

例2) 2012年1~12月年報の場合、【2.2.4 集計対象医療機関】が1.データフォーマット【3.手術年月日】に「20120101」～「20121231」に報告されたデータで算出する。

各帳票ごとのカットオフポイント算出に用いるデータは以下の通り。

公開・還元情報	カットオフポイント算出に用いるデータ
2012年1~6月半期報	2012年1~6月データ
2012年7~12月半期報	2012年1~12月データ（ただし、暫定データを使用）
2012年1~12月年報	
2013年1~6月半期報	2012年1~12月データ（精度管理後のデータを使用）
2013年7~12月半期報	

3.1.7. 各パーセンタイル

[解説] 対象の項目の各パーセンタイルの値を算出する。

[算出方法] 算出するパーセンタイル値は以下の通り。

- ・10パーセンタイル
- ・25パーセンタイル
- ・50パーセンタイル
- ・75パーセンタイル
- ・90パーセンタイル

算出方法については、別紙(箱罫図)参照。

3.1.8. 各性別

- [解説] 性別は、1. データフォーマットの【6. 性別】の設定値によって分別される。
- [算出方法]
- ・男
【6. 性別】が「M」
 - ・女
【6. 性別】が「F」

3.1.9. 内視鏡の有無

- [解説] 内視鏡の有無は、1. データフォーマットの【13. 内視鏡】の設定値によって分別される。
- [算出方法]
- ・内視鏡有
【13. 内視鏡】が「1」
 - ・内視鏡無
【13. 内視鏡】が「0」

3.1.10. 原因菌ごとの対象分離菌数

[解説] 対象期間に報告された、培養検査実施検体の分離菌数

[算出方法] 【2.2.2 対象期間】の【3.1.4 対象分離菌数】を菌名コードごとに算出する。ただし、以下の菌はグループごとに算出する。

菌グループ	菌名コード	菌名
<i>Streptococcus</i> spp.	1100	<i>Streptococcus</i> spp.
	1101	α - <i>Streptococcus</i>
	1102	β - <i>Streptococcus</i>
	1103	γ - <i>Streptococcus</i>
	1117	C群 β - <i>Streptococcus</i>
	1120	F群 β - <i>Streptococcus</i>
	1123	G群 β - <i>Streptococcus</i>
	1141	<i>Streptococcus mutans</i>
	1142	<i>Streptococcus sanguis</i>
	1143	<i>Streptococcus mitis</i>
	1144	<i>Streptococcus anginosus</i>
	1145	<i>Streptococcus intermedius</i>
	1146	<i>Streptococcus bovis</i>
	1147	<i>Streptococcus salivarius</i>
	1148	<i>Streptococcus equinus</i>
	1149	<i>Streptococcus uberis</i>
	1150	<i>Streptococcus constellatus</i> subsp. <i>constellatus</i>
	1151	<i>Streptococcus acidominimus</i>
<i>Enterococcus</i> spp.	1200	<i>Enterococcus</i> spp.
	1209	<i>Enterococcus avium</i>
	1210	<i>Enterococcus avium</i> (VRE)
	1213	<i>Enterococcus durans</i>
	1214	<i>Enterococcus gallinarum</i>

菌グループ	菌名コード	菌名
	1215	<i>Enterococcus casseliflavus</i>
	1216	<i>Enterococcus casseliflavus/gallinarum</i>
	1217	<i>Enterococcus hirae</i>
<i>Enterococcus faecalis</i>	1201	<i>Enterococcus faecalis</i>
	1202	<i>Enterococcus faecalis</i> (VRE)
<i>Enterococcus faecium</i>	1205	<i>Enterococcus faecium</i>
	1206	<i>Enterococcus faecium</i> (VRE)
<i>Staphylococcus aureus</i>	1301	<i>Staphylococcus aureus</i> subsp. <i>aureus</i>
	1303	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)
	1304	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)
	1305	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA) (β非産生)
	1306	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA) (β産生)
<i>Staphylococcus</i> , coagulase negative (CNS)	1313	<i>Staphylococcus saprophyticus</i> subsp. <i>saprophyticus</i>
	1314	<i>Staphylococcus hominis</i> subsp. <i>hominis</i>
	1315	<i>Staphylococcus warneri</i>
	1316	<i>Staphylococcus lentus</i>
	1317	<i>Staphylococcus auricularis</i>
	1318	<i>Staphylococcus simulans</i>
	1319	<i>Staphylococcus cohnii</i> subsp. <i>cohnii</i>
	1320	<i>Staphylococcus xylosus</i>
	1321	<i>Staphylococcus sciuri</i> subsp. <i>sciuri</i>
	1322	<i>Staphylococcus intermedius</i>
	1323	<i>Staphylococcus hyicus</i>
	1324	<i>Staphylococcus haemolyticus</i>
	1325	<i>Staphylococcus capitis</i> subsp. <i>capitis</i>
	2001	<i>Escherichia coli</i>
	2002	<i>Escherichia coli</i> , pathogenic
<i>Escherichia coli</i>	2003	<i>Escherichia coli</i> , enterohemorrhagic (EHEC)
	2004	<i>Escherichia coli</i> , enteroinvasive (EIEC)
	2005	<i>Escherichia coli</i> , enteropathogenic (EPEC)
	2006	<i>Escherichia coli</i> , enterotoxin-producing (ETEC)
	2007	<i>Escherichia coli</i> , enteroaggregative (EAEC)
<i>Citrobacter</i> spp.	2050	<i>Citrobacter</i> spp.
	2051	<i>Citrobacter freundii</i>
	2052	<i>Citrobacter koseri</i>
	2053	<i>Citrobacter amalonaticus</i>
	2055	<i>Citrobacter braakii</i>
<i>Serratia</i> spp.	2100	<i>Serratia</i> spp.
	2101	<i>Serratia marcescens</i> subsp. <i>marcescens</i>
	2102	<i>Serratia liquefaciens</i>

菌グループ	菌名コード	菌名
	2103	<i>Serratia plymuthica</i>
	2104	<i>Serratia rubidaea</i>
	2105	<i>Serratia odorifera</i>
<i>Enterobacter</i> spp.	2150	<i>Enterobacter</i> spp.
	2152	<i>Enterobacter aerogenes</i>
	2153	<i>Enterobacter sakazakii</i>
	2154	<i>Enterobacter gergoviae</i>
	2155	<i>Enterobacter asburiae</i>
	2156	<i>Enterobacter cancerogeneus</i>
<i>Pantoea</i> spp.	2170	<i>Pantoea</i> spp.
	2171	<i>Pantoea agglomerans</i>
<i>Proteus</i> spp.	2200	<i>Proteus</i> spp.
	2201	<i>Proteus mirabilis</i>
	2202	<i>Proteus vulgaris</i>
	2203	<i>Proteus penneri</i>
<i>Morganella morganii</i>	2251	<i>Morganella morganii</i> subsp. <i>morganii</i>
<i>Providencia</i> spp.	2300	<i>Providencia</i> spp.
	2301	<i>Providencia rettgeri</i>
	2304	<i>Providencia alcalifaciens</i>
	2305	<i>Providencia stuartii</i>
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2351	<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>pneumoniae</i>
	2353	<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>ozaenae</i>
	2354	<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>rhinoscleromatis</i>
<i>Aeromonas</i> spp.	3050	<i>Aeromonas</i> spp.
	3051	<i>Aeromonas hydrophila</i> subsp. <i>hydrophila</i>
	3052	<i>Aeromonas sobria</i>
	3053	<i>Aeromonas caviae</i>
<i>Haemophilus influenzae</i>	3201	<i>Haemophilus influenzae</i>
	3202	<i>Haemophilus influenzae</i> (β非產生)
	3203	<i>Haemophilus influenzae</i> (β產生)
	3205	<i>Haemophilus influenzae</i> biotype I
	3208	<i>Haemophilus influenzae</i> biotype II
	3211	<i>Haemophilus influenzae</i> biotype III
	3214	<i>Haemophilus influenzae</i> biotype IV
	3217	<i>Haemophilus influenzae</i> biotype V
	3220	<i>Haemophilus influenzae</i> biotype VI - 1
	3223	<i>Haemophilus influenzae</i> biotype VI - 2
<i>Pseudomonas</i> spp.	4000	<i>Pseudomonas</i> spp.
	4011	<i>Pseudomonas putida</i>
	4012	<i>Pseudomonas fluorescens</i>

菌グループ	菌名コード	菌名
<i>Burkholderia</i> spp.	4050	<i>Burkholderia</i> spp.
	4051	<i>Burkholderia cepacia</i>
	4052	<i>Burkholderia mallei</i>
	4053	<i>Burkholderia pseudomallei</i>
<i>Alcaligenes</i> spp.	4100	<i>Alcaligenes</i> spp.
	4101	<i>Alcaligenes faecalis</i> subsp. <i>faecalis</i>
	4102	<i>Alcaligenes xylosoxidans</i> subsp. <i>xylosoxidans</i>
<i>Acinetobacter</i> spp.	4400	<i>Acinetobacter</i> spp.
	4401	<i>Acinetobacter calcoaceticus</i>
	4402	<i>Acinetobacter baumannii</i>
	4403	<i>Acinetobacter lwoffii</i>
Gram-positive anaerobic cocci	5000	<i>Peptostreptococcus</i> spp.
	5001	<i>Finegoldia magna</i>
	5002	<i>Anaerococcus prevotii</i>
	5003	<i>Peptoniphilus asaccharolyticus</i>
	5004	<i>Peptostreptococcus anaerobius</i>
	5005	<i>Ruminococcus productus</i>
	5006	<i>Micromonas micros</i>
	5020	<i>Peptococcus</i> spp.
	5021	<i>Peptococcus niger</i>
	5030	<i>Anaerococcus</i> spp.
	5033	<i>Finegoldia</i> spp.
	5036	<i>Parvimonas</i> spp.
	5039	<i>Peptoniphilus</i> spp.
	5042	<i>Ruminococcus</i> spp.
	5050	<i>Clostridium</i> spp.
<i>Clostridium</i> spp.	5051	<i>Clostridium difficile</i>
	5052	<i>Clostridium perfringens</i>
	5053	<i>Clostridium tetani</i>
	5054	<i>Clostridium botulinum</i>
	5055	<i>Clostridium septicum</i>
<i>Bacteroides</i> spp.	5500	<i>Bacteroides</i> spp.
<i>Bacteroides fragilis</i> group	5501	<i>Bacteroides fragilis</i>
	5503	<i>Bacteroides thetaiotaomicron</i>
	5504	<i>Bacteroides vulgatus</i>
	5505	<i>Bacteroides distasonis</i>
	5507	<i>Bacteroides caccae</i>
<i>Bacteroides</i> spp. (non-fragilis group)	5502	<i>Bacteroides ovatus</i>
	5506	<i>Bacteroides uniformis</i>
<i>Prevotella/Porphyromonas</i> spp.	5550	<i>Prevotella</i> spp.

菌グループ	菌名コード	菌名
<i>Prevotella</i> sp.	5551	<i>Prevotella melaninogenica</i>
	5552	<i>Prevotella oralis</i>
	5553	<i>Prevotella ruminicola</i> subsp. <i>ruminicola</i>
	5554	<i>Prevotella bivia</i>
	5555	<i>Prevotella buccae</i>
	5556	<i>Prevotella denticola</i>
	5557	<i>Prevotella loescheii</i>
	5558	<i>Prevotella intermedia</i>
	5559	<i>Prevotella corporis</i>
	5600	<i>Porphyromonas</i> spp.
	5601	<i>Porphyromonas asaccharolytica</i>
	5602	<i>Porphyromonas gingivalis</i>
<i>Fusobacterium</i> sp.	5650	<i>Fusobacterium</i> spp.
	5651	<i>Fusobacterium nucleatum</i> subsp. <i>nucleatum</i>
	5652	<i>Fusobacterium varium</i>
	5653	<i>Fusobacterium necrophorum</i> subsp. <i>necrophorum</i>
	5654	<i>Fusobacterium mortiferum</i>
<i>Veillonella</i> sp.	5800	<i>Veillonella</i> spp.
	5801	<i>Veillonella parvula</i>
<i>Corynebacterium</i> spp.	6000	<i>Corynebacterium</i> spp.
	6001	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>
	6002	<i>Corynebacterium jeikeium</i>
<i>Bacillus</i> spp.	6100	<i>Bacillus</i> spp.
	6101	<i>Bacillus cereus</i>
	6102	<i>Bacillus subtilis</i> subsp. <i>subtilis</i>
	6103	<i>Bacillus anthracis</i>
<i>Candida</i> spp.	7000	<i>Candida</i> spp.
	7002	<i>Candida tropicalis</i>
	7003	<i>Candida glabrata</i>
	7004	<i>Candida parapsilosis</i>
	7005	<i>Candida krusei</i>
	7006	<i>Candida guilliermondii</i>
	7007	<i>Candida dubliniensis</i>

3.1.11. 特定の菌グループの対象分離菌数

[解説] 対象期間に報告された、培養検査実施検体の分離菌数

[算出方法] 以下の菌グループが【3.1.11 特定の菌グループの対象分離菌数】で上位 5 菌種になった場合、【2.2.2 対象期間】の【3.1.4 対象分離菌数】を菌名コードごとにも算出する。
例) 上位 5 菌種に「*Enterococcus faecalis*」があった場合は、【2.2.2 対象期間】の【3.1.4 対象分離菌数】で「1202」を報告した分離菌数も算出する。

別途菌名コードごとの分離菌数を算出する菌		
菌グループ	菌名コード	菌名
<i>Enterococcus faecalis</i>	1202	<i>Enterococcus faecalis</i> (VRE)
<i>Enterococcus faecium</i>	1206	<i>Enterococcus faecium</i> (VRE)
<i>Staphylococcus aureus</i>	1303	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)

3.1.12. 緊急と待機

[解説] 緊急と待機は、1. データフォーマットの【11. 緊急】の設定値によって分別される。

[算出方法] ・緊急

【11. 緊急】が「1」

・待機

【11. 緊急】が「0」

3.1.13. 埋入物の有無

[解説] 埋入物の有無は、1. データフォーマットの【12. 埋入物】の設定値によって分別される。

[算出方法] ・埋入物有

【12. 埋入物】が「1」

・埋入物無

【12. 埋入物】が「0」

3.1.14. 人工肛門造設の有無

[解説] 人工肛門造設の有無は、1. データフォーマットの【14. 人工肛門造設】の設定値によって分別される。

[算出方法] ・人工肛門造設有

【14. 人工肛門造設】が「1」

・人工肛門造設無

【14. 人工肛門造設】が「0」

3.1.15. 各感染部位

[解説] 各感染部位は、1. データフォーマットの【17. 感染特定部位】の設定値によって分別される。

[算出方法] 【17. 感染特定部位】に対応する各感染部位別に算出。

感染部位	【17. 感染特定部位】	説明
表層切開創	SIP	主要：1つまたはそれ以上の切開創による手術を行った患者において、 <u>主要な切開創に同定された表層切開創感染</u> 。 <u>ほとんどの表層切開創感染が SIP に分類される</u>
	SIS	補助的：2つ以上の切開創による手術を行った患者において、 <u>補助的な切開創に同定された表層切開創感染</u> 。 (例) 手術手技コード CBGB において、グラフト採取部位（手や足など）の創に発生した表層切開層感染
深部切開創	DIP	主要：1つまたはそれ以上の切開創による手術を行った患者において、 <u>主要な切開創に同定された深部切開創感染</u> 。 <u>ほとんどの深部切開創感染が DIP に分類される</u>
	DIS	補助的：2つ以上の切開創による手術を行った患者において、 <u>補助的な切開創に同定された深部切開創感染</u> 。 (例) 手術手技コード CBGB において、グラフト採取部位（手や足など）の創に発生した深部切開層感染
臓器/体腔	BONE	骨髄炎
	BRST	乳房膿瘍または乳腺炎
	CARD	心筋炎または心膜炎
	DISC	椎間板腔の感染
	EAR	耳または乳様突起感染
	EMET	子宮内膜炎
	ENDO	心内膜炎
	EYE	結膜炎以外の眼感染
	GIT	消化管感染
	IAB	他に特定されない腹腔内の感染
	IC	頭蓋内、脳膿瘍または硬膜の感染
	JNT	関節または滑液包感染
	LUNG	その他の下気道感染
	MED	縦隔炎
	MEN	髄膜炎、脳室炎
	ORAL	口腔（口、舌、歯肉）の感染
	OREP	男性または女性生殖器のその他の感染
	OUTI	その他の尿路感染
	SA	脳膜炎を伴わない脊髄膿瘍

感染部位	【17. 感染特定部位】	説明
	SINU	副鼻腔炎
	UR	上気道の感染
	VASC	動脈または静脈の感染
	VCUF	瘻断端の感染

3.1.16. 人工肛門造設カットオフポイント

[解説] 集計対象医療機関が対象期間に報告した手術時間を元に各手術手技のカットオフポイントを算出する。75パーセンタイル値の算出方法については別紙(箱髄図)参照。

手術件数が100件未満の場合、カットオフポイントが算出されない。

【2.2.12 人工肛門造設の造設有無ごとに算出する手術手技】は全体と人工肛門造設有、無ごとにカットオフポイントを算出する。また、人工肛門造設無または、人工肛門造設有の手術件数が100件に満たない場合でも、全体が100件以上であれば、人工肛門造設無、人工肛門造設有それぞれのカットオフポイントは算出される。

75パーセンタイルが小数の場合は、小数第一位を繰り上げ整数にする。

[算出方法] ・全体の場合

【2.2.4 集計対象医療機関】の対象期間に報告された1.データフォーマット【8.手術時間(分)】の75パーセンタイル値

ただし、【3.1.6 カットオフポイント】と同じなので、内視鏡の全体の【3.1.6 カットオフポイント】を使用。

・人工肛門造設有の場合

【2.2.12 人工肛門造設の造設有無ごとに算出する手術手技】のみ算出。

【2.2.4 集計対象医療機関】の対象期間に報告された1.データフォーマット【14.人工肛門造設】が「1」の1.データフォーマット【8.手術時間(分)】の75パーセンタイル値

・人工肛門造設無の場合

【2.2.12 人工肛門造設の造設有無ごとに算出する手術手技】のみ算出。

【2.2.4 集計対象医療機関】の対象期間に報告された1.データフォーマット【14.人工肛門造設】が「0」の1.データフォーマット【8.手術時間(分)】の75パーセンタイル値

ただし対象期間と手術手技により「カットオフポイント算出に用いるデータ」の期間が異なる。

例1) 2014年1-6月半期報の場合、【2.2.4 集計対象医療機関】が1.データフォーマット【3.手術年月日】に「20130101」～「20131231」に報告されたデータで算出する。

例2) 2013年1-12月年報の場合、【2.2.4 集計対象医療機関】が1.データフォーマット【3.手術年月日】に「20130101」～「20131231」に報告されたデータで算出する。

各帳票ごとのカットオフポイント算出に用いるデータは以下の通り（この集計は2013年年報からの仕様とする）。

公開・還元情報	カットオフポイント算出に用いるデータ
2013年1-12月年報	2013年1-12月データ（精度管理後のデータを使用）
2014年1-6月半期報	
2014年7-12月半期報	

3.1.17. 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス

[解説] 下記項目の危険度に対し点数を付け、それらの合計をリスクインデックス（RI）とする

- ・ASAの身体状態分類
- ・創分類
- ・手術手技に対する手術時間

[算出方法] 下記点数A～Cの合計をリスクインデックスとする

点数A：ASAの身体状態分類から点数を求める

1. データフォーマット【10. ASA】の値により下記のように分類する

【10. ASA】	説明	点数A
ASA1	標準的な健康な患者	0
ASA2	軽い全身疾患の患者	
ASA3	重篤な全身症状があるが、活動不能でない患者	
ASA4	日常生活を営めない、常に生命を脅かされている全身疾患の患者	1
ASA5	手術の有無にかかわらず、24時間生きることが予測できない瀕死の患者	
ASA6	脳死状態	

点数B：創分類から点数を求める

1. データフォーマット【9. 創分類】の値により下記のように分類する

【9. 創分類】	創分類名	点数B
C	清潔創（クラスI）	0
CC	準清潔創（クラスII）	
CO	汚染創（クラスIII）	
D	化膿創（クラスIV）	1

点数C：手術手技に対する手術時間から点数を求める。

1. データフォーマット【7. 手術手技】ごとに算出した【3.1.16 人工肛門造設カットオフポイント】を参照し、1. データフォーマット【8. 手術時間(分)】がこれを超過していた場合、点数Cを1点とする。

全体の【3.1.16 人工肛門造設カットオフポイント】は【3.1.6 カットオフポイント】を使用。

【3.1.14 人工肛門造設の有無】ごとに算出し、それぞれの【3.1.16 人工肛門造設カットオフポイント】を使用し点数を求める。

例 1) 2014 年上期報で、【7. 手術手技】が「COLO」で全体の【3.1.16 人工肛門造設カットオフポイント】が「99」の場合、【8. 手術時間(分)】が「99」ならば点数 C は 0

例 2) 2014 年下期報で、【7. 手術手技】が「COLO」で全体の【3.1.16 人工肛門造設カットオフポイント】が「98」の場合、【8. 手術時間(分)】が「99」ならば点数 C は 1

例 3) 【7. 手術手技】が「COLO」で人工肛門造設有のデータで算出する場合、人工肛門造設有の【3.1.16 人工肛門造設カットオフポイント】が「110」のとき、【8. 手術時間(分)】が「99」ならば点数 C は 0

点数 A～C の合計からリスクインデックスを求める

点数 A～C の合計によって [リスクインデックス] の値を決定する

例) 点数 A～C の合計が 3 点の場合、リスクインデックスは[3]

4. 帳票別仕様書

4.1. 公開表 1

[帳票イメージ]

ファイル形式 (EXCEL)

シート名「1. 手術手技別手術部位感染の発生率」

各手術手技コードおよび合計の各値を算出する

全ての手術手技コードを表示する（対象期間に提出の無い手術手技コードも表示する）

集計対象医療機関全体値が無い場合、「集計対象医療機関数」、「手術件数合計」は0、「各医療機関の手術件数の分布」以降の列は[-]を表示する。

(データ列・行が多いので、ここでは帳票イメージを分割して表示する)

4.1.2
4.1.3
4.1.4
4.1.5
4.1.6
4.1.7
4.1.8
4.1.9

JANIS SSI部門 公開情報 2013年年報																			
1. 手術手技別手術部位感染の発生率 (対象期間 2013年1月1日～2013年12月31日)																			
①全手術手技合計																			
手術手技コード	集計対象医療機関数	手術件数合計(件)	各医療機関の手術件数の分布(件)	年齢(歳)	性別(件)	SSI件数合計(件)	全件のSSI発生率(%)												
			10代～20代 25代～34代 50代～69代 (中央値)	25代～34代 50代～69代 (中央値)	50代～69代 75代～84代 (中央値)	75代～84代 90代～セントラル (中央値)	90代～セントラル (中央値)	平均値	中央値	男	女	有	無	緊急	待機	有	無		
APPY	184	7,880	7	18	34	55	80	40.1	38.0	4,295	3,095	3,394	3,986	6,098	1,282	46	7,334	393	5.3
BILI合計	190	5,751	3	7	17	36	73	67.7	69.0	3,625	2,126	955	4,796	130	5,621	145	5,606	904	15.7
BILI-L	172	2,521	2	3	8	17	33	67.4	69.0	1,696	825	556	1,965	23	2,498	24	2,497	214	8.5
BILI-PO	161	1,375	1	2	5	11	20	66.8	70.0	835	540	41	1,334	13	1,362	69	1,306	389	28.3
BILI-O	168	1,855	2	3	7	14	25	67.2	69.0	1,094	761	358	1,497	94	1,761	52	1,803	301	16.2
CHOL	204	11,951	5	23	51	84	119	63.2	65.0	6,488	5,463	9,273	2,678	1,370	10,581	175	11,776	393	3.3
COLO	294	21,266	21	40	64	93	133	69.6	71.0	11,754	9,512	7,889	13,377	3,136	18,130	353	20,913	2,852	13.4
	108	874	1	1	3	7	17	66.9	68.0	709	165	340	534	25	849	29	845	208	23.8
	241	14,467	10	21	39	64	90	59.2	71.0	7,837	3,630	2,671	7,796	540	10,827	366	11,261	1,077	9.4
-D	234	5,644	4	9	20	33	50	69.6	71.0	3,795	1,845	2,267	3,377	103	5,554	87	5,653	430	7.6
-T	229	3,287	3	6	12	19	29	69.6	71.0	2,399	891	564	2,723	62	3,225	65	3,222	245	12.6
-C	239	2,536	2	5	9	14	23	67.9	70.0	1,646	890	840	1,666	475	2,061	64	2,482	232	9.1
-P	131	8,025	4	24	55	89	125	63.6	65.0	6,336	1,681	1,132	6,894	455	7,568	6,094	1,929	61	0.8
	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	277	8,219	7	14	24	36	58	67.5	69.0	5,413	3,106	3,453	4,666	410	7,799	206	8,013	1,285	15.6
	198	3,769	2	7	16	25	45	67.9	71.0	2,098	1,677	417	3,352	1,901	1,868	89	3,680	570	15.1
	75	228	1	1	2	4	7	61.2	65.0	131	97	80	148	15	209	6	222	5	2.2
②消化器・外科系手術																			
手術手技コード	集計対象医療機関数	手術件数合計(件)	各医療機関の手術件数の分布(件)	年齢(歳)	性別(件)	内視鏡(件)	緊急と待機(件)	挿入物(件)	SSI件数合計(件)	全件のSSI発生率(%)									
			10代～20代 25代～34代 50代～69代 (中央値)	25代～34代 50代～69代 (中央値)	50代～69代 75代～84代 (中央値)	75代～84代 90代～セントラル (中央値)	90代～セントラル (中央値)	平均値	中央値	男	女	有	無	緊急	待機	有	無		
APPY	184	7,880	7	18	34	55	80	40.1	38.0	4,295	3,095	3,394	3,986	6,098	1,282	46	7,334	393	5.3
BILI合計	190	5,751	3	7	17	36	73	67.7	69.0	3,625	2,126	955	4,796	130	5,621	145	5,606	904	15.7
BILI-L	172	2,521	2	3	8	17	33	67.4	69.0	1,696	825	556	1,965	23	2,498	24	2,497	214	8.5
BILI-PO	161	1,375	1	2	5	11	20	66.8	70.0	835	540	41	1,334	13	1,362	69	1,306	389	28.3
BILI-O	168	1,855	2	3	7	14	25	67.2	69.0	1,094	761	358	1,497	94	1,761	52	1,803	301	16.2
CHOL	204	11,951	5	23	51	84	119	63.2	65.0	6,488	5,463	9,273	2,678	1,370	10,581	175	11,776	393	3.3
COLO	294	21,266	21	40	64	93	133	69.6	71.0	11,754	9,512	7,889	13,377	3,136	18,130	353	20,913	2,852	13.4
	108	874	1	1	3	7	17	66.9	68.0	709	165	340	534	25	849	29	845	208	23.8
	241	14,467	10	21	39	64	90	59.2	71.0	7,837	3,630	2,671	7,796	540	10,827	366	11,261	1,077	9.4
-D	234	5,644	4	9	20	33	50	69.6	71.0	3,795	1,845	2,267	3,377	103	5,554	87	5,653	430	7.6
-T	229	3,287	3	6	12	19	29	69.6	71.0	2,399	891	564	2,723	62	3,225	65	3,222	245	12.6
-C	239	2,536	2	5	9	14	23	67.9	70.0	1,646	890	840	1,666	475	2,061	64	2,482	232	9.1
-P	131	8,025	4	24	55	89	125	63.6	65.0	6,336	1,681	1,132	6,894	455	7,568	6,094	1,929	61	0.8
	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	277	8,219	7	14	24	36	58	67.5	69.0	5,413	3,106	3,453	4,666	410	7,799	206	8,013	1,285	15.6
	198	3,769	2	7	16	25	45	67.9	71.0	2,098	1,677	417	3,352	1,901	1,868	89	3,680	570	15.1
	75	228	1	1	2	4	7	61.2	65.0	131	97	80	148	15	209	6	222	5	2.2
③心臓・血管・外科系手術																			
手術手技コード	集計対象医療機関数	手術件数合計(件)	各医療機関の手術件数の分布(件)	年齢(歳)	性別(件)	内視鏡(件)	緊急と待機(件)	挿入物(件)	SSI件数合計(件)	全件のSSI発生率(%)									
			10代～20代 25代～34代 50代～69代 (中央値)	25代～34代 50代～69代 (中央値)	50代～69代 75代～84代 (中央値)	75代～84代 90代～セントラル (中央値)	90代～セントラル (中央値)	平均値	中央値	男	女	有	無	緊急	待機	有	無		
APPY	184	7,880	1	2	9	18	40	60.5	72.0	666	144	4	806	148	662	704	106	30	3.7
	27	391	1	1	5	19	40	76.0	78.0	313	78	0	391	37	354	370	21	8	2.0
	31	734	1	3	7	29	66	58.6	71.0	463	271	0	734	44	690	135	599	4	0.5
	61	3,498	9	18	40	74	110	61.4	70.0	1,775	1,623	66	3,332	270	3,128	2,796	602	80	2.4
	13	110	1	1	2	7	29	70.5	72.0	91	19	2	108	1	109	21	89	0	0.0
	62	2,008	6	13	24	38	68	69.5	71.0	1,528	480	6	2,002	288	1,720	974	1,034	83	4.1
	48	385	1	2	4	7	24	69.4	71.0	282	103	0	385	37	348	148	237	5	1.3
	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	19	603	2	6	11	17	101	73.6	77.0	326	277	1	602	33	570	576	27	3	0.5

各医療機関のSSI発生率の分布 (%)					性別SSI件数		内視鏡SSI件数(件)		緊急と待機SSI件数(件)		埋入物SSI件数(件)		感染部位別SSI件数(件)		
10°-セントイル	25°-セントイル	50°-セントイル (中央値)	75°-セントイル	90°-セントイル	男	女	有	無	緊急	待機	有	無	表面切開創	深部切開創	器具/体腔
0.0	0.0	4.3	9.2	13.4	254	139	128	265	356	37	5	388	227	41	125
0.0	2.2	13.3	22.1	30.1	611	293	71	833	30	874	27	877	233	75	596
0.0	0.0	0.0	11.3	20.0	150	64	29	185	1	213	2	212	66	19	129
0.0	0.0	21.5	45.5	66.7	263	126	11	378	6	383	19	370	76	25	288
0.0	0.0	10.9	25.0	34.1	198	103	31	270	23	278	6	295	91	31	179
0.0	0.0	2.1	5.4	8.2	278	115	157	236	69	324	7	386	268	36	89
2.8	7.5	12.2	18.8	25.7	1,651	1,201	616	2,236	767	2,085	45	2,807	1,881	309	662
0.0	0.0	13.8	42.9	100.0	185	23	88	120	9	199	5	203	84	38	106
0.0	3.7	7.9	12.5	20.0	826	254	233	844	148	929	22	1,055	393	112	572
0.0	0.0	4.8	10.6	24.0	320	110	122	308	31	399	5	425	166	40	224
0.0	0.0	10.6	18.6	28.6	340	75	78	342	18	400	8	407	101	48	266
0.0	0.0	0.0	16.7	25.0	166	66	38	194	102	130	9	223	126	24	82
0.0	0.0	0.0	1.2	2.4	34	27	4	57	15	46	36	25	45	10	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.2	7.8	14.3	22.8	33.4	902	383	389	895	129	1,156	26	1,259	562	169	554
5.7	12.7	21.4	35.0	312	258	42	528	358	212	26	544	401	56	113	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4	1	4	0	5	1	4	2	0	3	
4.1.22															
4.1.23															
4.1.24															
4.1.25															
4.1.26															
4.1.27															

PVBY	36	393	1	2	7	17	27	70.8	72.0	300	93	0	393	69	324	285	108	16	4.1	
TAA	47	1,281	2	5	16	35	65	64.7	69.0	840	441	19	1,262	451	830	1,201	80	58	4.5	
TAE	17	197	2	2	4	11	36	71.8	74.0	138	59	0	197	35	162	188	9	1	0.5	
VARX	46	988	3	4	8	26	61	64.8	66.0	387	601	3	985	4	984	9	979	2	0.2	
④整形外科系手術																				
手術手技コード+	集計対象医療機関数	手術件数合計(件)	各医療機関の手術件数の分布(件)					年齢(歳)		性別(件)		内視鏡(件)		緊急と待機(件)		埋入物(件)		SSI件数合計(件)	全体のSSI発生率(%)	
			10°-セントイル	25°-セントイル	50°-セントイル (中央値)	75°-セントイル	90°-セントイル	平均値	中央値	男	女	有	無	緊急	待機	有	無			
AMP	47	251	1	1	2	6	13	72.8	73.0	166	85	2	249	28	223	10	241	18	7.2	
FUSN	65	3,406	1	5	25	56	123	65.1	69.0	1,720	1,686	15	3,391	107	3,299	3,172	234	54	1.6	
FX	69	9,103	6	34	100	194	327	65.3	72.0	3,573	5,530	67	9,036	1,224	7,879	8,098	1,005	73	0.8	
HPRO	94	5,611	9	22	45	75	138	72.1	74.0	1,112	4,499	69	5,542	245	5,368	5,428	183	44	0.8	
KPRO	86	4,171	4	12	32	57	102	74.3	75.0	756	3,415	21	4,150	6	4,165	4,117	54	35	0.8	
LAM	60	3,522	2	11	33	81	128	64.8	69.0	2,243	1,279	57	3,465	86	3,436	691	2,831	44	1.2	
RFUSN	19	54	1	1	2	4	8	67.0	70.0	22	32	1	53	0	54	49	5	0	0.0	
⑤一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻喉科系手術																				
手術手技コード+	集計対象医療機関数	手術件数合計(件)	各医療機関の手術件数の分布(件)					年齢(歳)		性別(件)		内視鏡(件)		緊急と待機(件)		埋入物(件)		SSI件数合計(件)	全体のSSI発生率(%)	
			10°-セントイル	25°-セントイル	50°-セントイル (中央値)	75°-セントイル	90°-セントイル	平均値	中央値	男	女	有	無	緊急	待機	有	無			
BRST	94	3,574	3	9	26	50	79	59.5	60.0	39	3,535	25	3,549	13	3,561	119	3,455	70	2.0	
THOR	84	3,046	1	2	13	55	93	59.1	65.0	2,046	1,000	2,167	879	156	2,890	172	2,874	52	1.7	
THYR	49	723	1	2	7	14	27	55.9	57.0	175	548	9	714	2	721	11	712	6	0.8	
X LAP	146	2,370	2	5	10	21	33	63.5	68.0	1,326	1,044	462	1,908	911	1,459	138	2,232	173	7.3	
CRAN	29	2,012	3	18	44	84	179	61.0	64.0	926	1,086	68	1,944	670	1,342	1,283	729	36	1.8	
VSHN	27	282	1	3	9	14	27	67.0	71.0	113	169	9	273	31	251	246	36	5	1.8	
CSEC	25	2,852	22	50	76	130	220	33.0	33.0	0	2,852	2	2,850	1,049	1,803	14	2,838	33	1.2	
HYST	40	1,836	1	7	42	77	98	51.0	48.0	0	1,836	143	1,693	26	1,810	15	1,821	59	3.2	
OVRY	38	1,363	1	1	9	51	83	43.1	40.0	0	1,363	730	633	126	1,237	9	1,354	18	1.3	
VHYS	20	1,048	4	6	10	44	58	49.6	46.0	0	1,048	676	372	1	1,047	3	1,045	11	1.0	
KTP	9	34	1	1	2	5	9	47.3	45.0	17	17	1	33	4	30	4	30	1	2.9	
NEPH	50	822	1	3	11	20	39	66.1	68.0	536	286	479	343	13	809	16	806	19	2.3	
PRST	38	726	2	5	13	23	55	68.1	69.0	726	0	382	344	1	725	7	719	12	1.7	
NECK	20	146	1	1	3	5	10	58.1	60.0	65	81	1	145	5	141	5	141	5	3.4	

*全体のSSI発生率 = (集計対象医療機関のSSI件数合計) ÷ (集計対象医療機関の手術件数合計) × 100

† 手術手技コードに関しては巻末資料参照

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。

データ集計日： 2014年06月13日
公開情報掲載日： 2014年07月29日

4.1.28

4.1.29

[算出方法について]

4.1.1. 対象期間

- [解説] 対象期間の範囲
 [算出方法] 【2.2.2 対象期間】の開始日と終了日

4.1.2. 全手術手技合計 集計対象医療機関数

- [解説] 集計対象医療機関データの集計の対象となった医療機関の件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の件数

4.1.3. 全手術手技合計 手術件数合計

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術件数合計
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【3.1.2 手術件数】

4.1.4. 全手術手技合計 各医療機関の手術件数の分布

- [解説] 各医療機関の対象期間に報告された手術件数の分布
 小数第一位を繰り上げ、整数表記とする。
 [算出方法] 【2.2.5 各医療機関】の【3.1.2 手術件数】を【3.1.7 各パーセンタイル】ごとに算出した手術件数

4.1.5. 全手術手技合計 年齢 平均値

- [解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された年齢の平均値
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の1. データフォーマット【5. 年齢】の合計 ÷ 【4.1.3 全手術手技合計 手術件数合計】

4.1.6. 全手術手技合計 年齢 中央値

- [解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された年齢の中央値（50 パーセンタイル値）
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の1. データフォーマット【5. 年齢】を【3.1.7 各パーセンタイル】の 50 パーセンタイルで算出した年齢

4.1.7. 全手術手技合計 性別ごとの手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の性別ごとの手術件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【3.1.2 手術件数】を【3.1.8 各性別】ごとに算出する。

4.1.8. 全手術手技合計 SSI 件数合計

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の SSI 発生件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【3.1.1 SSI 件数】

4.1.9. 全手術手技合計 全体の SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の SSI 発生率 (%)
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【3.1.3 SSI 発生率】

4.1.10. 手術手技コード

- [解説] 対象となる手術手技コード。手術手技を分類ごとに表示
 [算出方法] 【2.2.6 手術手技】を参照

4.1.11. 集計対象医療機関数

- [解説] 対象期間に報告した手術手技ごとの医療機関の数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.6 手術手技】の【2.2.3 医療機関】の件数

4.1.12. 手術件数合計

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における手術件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.2 手術件数】

4.1.13. 各医療機関の手術件数の分布

- [解説] 各医療機関の対象期間に報告された各手術手技における手術件数の分布
 小数第一位を繰り上げ、整数表記とする。
 [算出方法] 【2.2.5 各医療機関】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.2 手術件数】を【3.1.7 各パーセンタイル】ごとに算出した手術件数

4.1.14. 年齢 平均値

- [解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された各手術手技における年齢の平均値
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.6 手術手技】の1. データフォーマット【5. 年齢】の合計 ÷ 【4.1.12 手術件数合計】

4.1.15. 年齢 中央値

- [解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された各手術手技における年齢の中央値（50 パーセンタイル値）
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.6 手術手技】の1. データフォーマット【5. 年齢】を【3.1.7 各パーセンタイル】の 50 パーセンタイルで算出した年齢

4.1.16. 性別ごとの手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における性別ごとの手術件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.2 手術件数】を【3.1.8 各性別】ごとに算出する。

4.1.17. 内視鏡有無ごとの手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における内視鏡有無ごとの手術件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.2 手術件数】を【3.1.9 内視鏡の有無】ごとに算出する。

4.1.18. 緊急、待機の手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における緊急または待機の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.2 手術件数】を【3.1.12 緊急と待機】別に算出する。

4.1.19. 埋入物の有無ごとの手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における埋入物の有無ごとの手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.2 手術件数】を【3.1.13 埋入物の有無】ごとに算出する。

4.1.20. SSI 件数合計

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における SSI 発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.1 SSI 件数】

4.1.21. 全体の SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における SSI 発生率 (%)
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.3 SSI 発生率】

4.1.22. 各医療機関の SSI 発生率の分布

- [解説] 各医療機関の対象期間に報告された各手術手技における SSI 発生率 (%) の分布
小数第二位を繰り上げ、小数第一位表記とする。
- [算出方法] 【2.2.5 各医療機関】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.3 SSI 発生率】を【3.1.7 各パーセンタイル】ごとに算出した SSI 発生率

4.1.23. 性別 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における性別ごとの SSI 件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.1 SSI 件数】を【3.1.8 各性別】ごとに算出する。

4.1.24. 内視鏡有無ごとの SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における内視鏡有無ごとの SSI 件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.1 SSI 件数】を【3.1.9 内視鏡の有無】ごとに算出する。

4.1.25. 緊急と待機の SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における緊急または待機の SSI 件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.1 SSI 件数】を【3.1.12 緊急と待機】別に算出する。

4.1.26. 埋入物の有無ごとの SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における埋入物の有無ごとの SSI 件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.1 SSI 件数】を【3.1.13 埋入物の有無】ごとに算出する。

4.1.27. 感染部位別 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における各感染部位別の SSI 件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.1 SSI 件数】を【3.1.15 各感染部位】別に算出する。

4.1.28. データ集計日

[解説] 集計対象医療機関の集計日

[算出方法] 【2.2.10 データ集計日】を参照

4.1.29. 公開情報掲載日

[解説] 公開情報の掲載日

[算出方法] 【2.2.11 公開情報掲載日】を参照

4.2. 公開表 2

[帳票イメージ]

ファイル形式 (EXCEL)

シート名「2. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染の発生率」

手術手技コード毎に各値を算出する

手術手技コードは全ての手術手技コードを表示する(対象期間に提出の無い手術手技コードも表示する)

人工肛門造設有無ごとに算出する手術手技は【2.2.12 人工肛門造設の造設有無ごとに算出する手術手技】を参照。

集計対象医療機関全体値が無い場合、「手術件数合計」は0、「RI-0 手術件数」以降の列は[-]を表示する。

また、カットオフポイントが無い手術手技は「RI-0 手術件数」以降の列は[-]を表示する。

リスクインデックスごとに算出した手術件数が0件の場合、該当の「手術件数」は0を表示し、「SSI 件数」、「SSI 発生率」は[]を表示する。

4.2.42～	行が多	4.2.55～	では帳	4.2.68～	分割して表示する)
4.2.54		4.2.67		4.2.80	

JAPAN SSI REPORT 公開情報 2013年年次版

2. 手術手技別リスクインデックス*別手術部位感染の発生率

(対象期間 2013年1月1日～2013年12月31日)

4.2.1

①消化器外科系手術

手術手技 コード	内臓臓 合計 (件)	RI-0			RI-1			RI-2			RI-3			
		手術件数 (件)	SSI件数 (件)	SSI発生率 (%)	手術件数 (件)	SSI件数 (件)	SSI発生率 (%)	手術件数 (件)	SSI件数 (件)	SSI発生率 (%)	手術件数 (件)	SSI件数 (件)	SSI発生率 (%)	
APPY	合計	7,260	3,982	1.8	2,410	112	7.1	895	10	14.5	92	19	20.7	
	無	2,094	1,147	5.5	1,120	11	9.5	227	10	45.0	12	22.5		
	有	3,394	1,835	5.4	2,42	48	4.1	350	32	9.1	27	4	14.8	
BILI合計	合計	5,751	3,563	6.1	1,882	409	21.9	306	91	29.7	14	7	50.0	
	BILI-L	2,521	1,610	6.2	797	94	11.8	110	19	17.3	4	1	25.0	
	BILI-PD	1,375	857	21.4	25.0	438	136	31.1	77	38	49.4	3	1	33.3
	BILI-O	1,855	1,091	12.7	11.6	648	143	22.1	108	26	24.1	8	5	62.5
CHOL	合計	11,951	7,558	6.3	3,548	180	5.1	754	64	8.5	91	16	17.6	
	無	2,678	1,41	5.2	7	5	7.1	34	5	-	5	5		
	有	9,273	6,01	6.5	3,541	10.2	2.9	18	5	-	66	5		
COLO	合計	21,286	11,446	5.4	4,094	10.2	25.0	520	471	92	93	2		
	無	13,377	6,476	47.7	772	11.9	17.1	0	0	-	2	-		
	有	7,889	5,115	35.6	356	7.0	-	7	51	-	100.0	-		
ESOP	合計	674	548	8.1	105	19.2	-	31	11	-	2	-		
	無	534	315	59	18.7	189	49	25.9	10	33.7	2	-		
	有	340	235	53	23.4	98	32	33.3	1	11.1	0	-		
GAST合計	合計	11,467	6,911	4.6	463	6.7	3,065	475	12.0	575	135	23.5	16	
	無	4,514	326	7.2	2,787	7.2	393	14.1	470	117	24.9	25	8	
	有	2,440	110	4.5	1,102	103	9.3	129	20	15.5	0	-		
GAST-D	合計	3,287	2,092	6.1	1,802	6.1	186	9.3	212	38	17.9	3	1	
	無	3,377	1,44	6.9	1,117	129	11.5	160	30	18.8	9	5	55.6	
	有	2,267	1,589	69	4.4	629	48	7.2	69	8	11.6	0	-	
GAST-T	合計	3,287	2,092	6.9	1,053	186	17.9	137	40	29.2	5	1	20.0	
	無	2,723	1,713	153	6.9	872	154	17.7	131	34	26.0	7	1	
	有	564	377	33	8.8	173	36	20.8	14	4	28.6	0	-	
GAST-O	合計	2,536	1,216	67	5.5	1,087	106	9.8	223	56	25.1	10	3	
	無	1,606	735	51	6.9	761	87	11.4	187	53	28.3	13	3	
	有	940	502	19	3.8	204	13	4.4	44	6	13.6	0	-	
HER	合計	6,023	5,590	26	0.5	2,262	26	1.1	205	8	3.9	6	1	
	無	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	有	6,023	5,590	26	0.5	2,262	26	1.1	205	8	3.9	6	1	
LTP	合計	8,219	4,954	599	12.1	2,699	511	18.9	535	164	30.7	31	11	
	無	4,666	2,612	369	14.1	1,625	371	22.8	400	144	36.0	29	12	
	有	3,553	2,363	213	9.0	1,041	146	14.0	141	28	19.9	8	2	
REC	合計	3,769	1,523	140	9.2	1,556	220	14.1	584	168	28.8	106	42	
	無	228	133	4	3.0	83	1	1.2	12	0	0.0	0	-	
	有	148	85	3	3.5	98	1	1.8	7	0	0.0	0	-	
SPL	合計	80	50	1	2.0	22	0	0.0	8	0	0.0	0	-	
	無	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	有	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

②心臓、血管外科系手術

手術手技コード	内視鏡*	手術件数 合計(件)	RI-0			RI-1			RI-2			RI-3		
			手術件数(件)	SSI件数(件)	SSI発生率(%)									
AAA		810	283	7	2.5	397	17	4.3	125	6	4.8	5	0	0.0
AAE		391	136	3	2.2	208	5	2.4	47	0	0.0	0	-	-
AVSD		734	259	0	0.0	377	1	0.3	93	2	2.2	5	1	20.0
CARD		3,398	681	6	0.9	2,015	41	2.0	688	33	4.8	14	0	0.0
CBA		110	79	0	0.0	29	0	0.0	2	0	0.0	0	-	-
CBGB		2,008	350	5	1.4	1,237	50	4.0	419	27	6.4	2	1	50.0
CBGC		385	100	2	2.0	207	2	1.0	78	1	1.3	0	-	-
HTP		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PACE		603	315	0	0.0	211	1	0.5	77	2	2.6	0	-	-
PVBY		393	164	3	1.8	171	8	4.7	57	4	7.0	1	1	100.0
TAA		1,261	290	16	5.5	764	23	3.0	226	19	8.4	1	0	0.0
TAE		197	52	0	0.0	105	0	0.0	40	1	2.5	0	-	-
VARX		988	724	2	0.3	246	0	0.0	15	0	0.0	0	-	-

③整形外科系手術

手術手技コード	内視鏡*	手術件数 合計(件)	RI-0			RI-1			RI-2			RI-3		
			手術件数(件)	SSI件数(件)	SSI発生率(%)									
AMP		251	55	1	1.8	105	8	7.6	66	7	10.3	23	2	8.7
PUSV		3,408	2,309	37	1.6	990	14	1.4	105	3	2.9	2	0	0.0
FX		9,103	5,774	25	0.4	2,983	36	1.2	331	10	3.0	15	2	13.3
PRO		5,611	3,614	19	0.5	1,816	15	0.8	174	9	5.2	7	1	14.3
KPRO		4,171	2,613	17	0.6	1,248	18	1.4	110	0	0.0	0	-	-
LAM		3,522	2,415	28	1.2	989	11	1.1	115	5	4.3	3	0	0.0
RFUSN		54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

④一般外科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻科系手術

手術手技コード	内視鏡*	手術件数 合計(件)	RI-0			RI-1			RI-2			RI-3		
			手術件数(件)	SSI件数(件)	SSI発生率(%)									
BRST		3,574	2,550	43	1.7	995	23	2.3	29	4	13.8	0	-	-
会計		3,046	1,968	20	1.0	934	24	2.6	137	6	4.4	7	2	28.6
THOR		529	343	5	1.5	303	14	4.9	37	2	5.4	4	0	25.0
会計		2,167	1,429	12	0.8	638	13	2.0	99	3	3.0	3	1	33.3
会計		723	513	1	2.0	198	5	2.5	12	0	0.0	0	-	-
会計		2,370	1,186	48	4.0	920	58	6.3	217	51	23.5	47	16	34.0
会計		2,012	1,086	17	1.1	828	21	2.5	100	3	3.0	0	-	-
会計		282	149	2	1.3	110	1	0.9	22	2	9.1	1	0	0.0
会計		2,852	2,127	23	1.1	719	10	1.4	6	0	0.0	0	-	-
会計		1,838	1,337	31	2.3	478	26	5.5	23	2	8.7	0	-	-
会計		1,693	1,231	29	2.4	441	21	4.8	21	1	4.8	0	-	-
会計		143	108	2	1.9	36	6	16.7	1	0	0.0	0	-	-
会計		1,363	1,006	9	0.9	339	7	2.1	17	2	11.8	0	-	-
会計		633	459	2	0.4	165	4	2.4	8	2	25.0	0	-	-
会計		730	544	7	1.3	181	3	1.7	5	0	0.0	0	-	-
会計		1,048	784	7	0.9	261	4	1.5	3	0	0.0	0	-	-
会計		372	278	2	0.7	93	1	11.1	1	0	0.0	0	-	-
会計		676	510	6	1.2	164	2	1.2	2	0	0.0	0	-	-
会計		34	8	0	0.0	18	1	5.6	8	0	0.0	0	-	-
会計		822	487	6	1.2	287	9	3.1	46	3	6.5	2	1	50.0
会計		747	495	4	1.1	175	4	2.3	17	1	5.9	1	0	25.0
会計		479	287	3	1.0	166	4	2.4	24	1	4.2	0	1	-
PRST		726	411	10	2.0	207	2	1.0	8	0	0.0	0	-	-
会計		344	239	7	2.9	97	2	2.1	8	0	0.0	0	-	-
会計		382	281	2	0.7	100	1	1.0	1	0	0.0	0	-	-
NECK		146	94	0	0.0	51	5	9.8	1	0	0.0	0	-	-

*リスクインデックスに該しては最大費用負担

†各手術時間カットオフポイントを満たしていない手術手技では、リスクインデックス別SSI発生率は算出されない

‡内視鏡使用の有無に分けて算出している手術手技：JANIS2008年～2010年の期間で内視鏡を使用した手術が該当手術手技件数の20%以上であった手術手技

累計対象の手術手技は以下の通り。

APRY, CHOL, COLO, ESOP, GAST-D, GAST-T, GAST-O, REC, SPLE, THOR, HYST, OVRY, VHYS, NEPH, PRST

4.2.29

4.2.30～

4.2.32

4.2.33～

4.2.35

4.2.81

4.2.82

データ集計日： 2014年06月13日

公開情報掲載日： 2014年07月29日

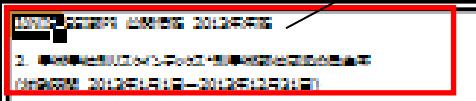
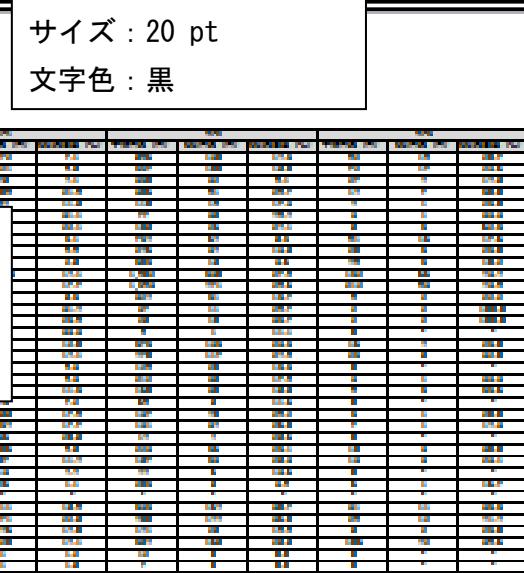
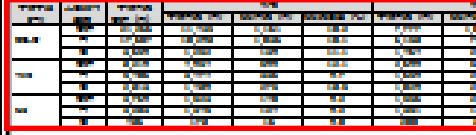
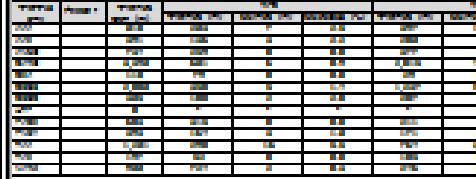
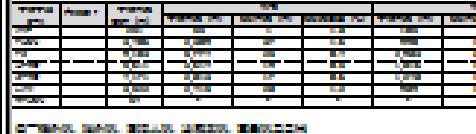
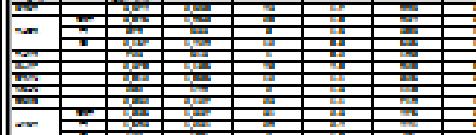
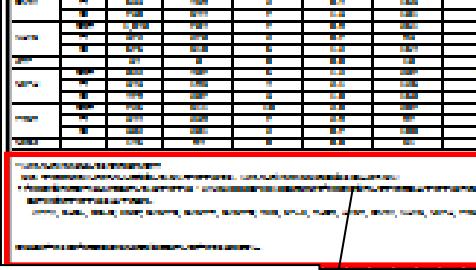
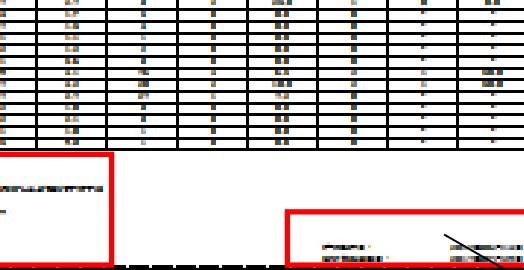
4.2.36～

4.2.38

4.2.39～

4.2.41

[帳票書式]

 <p>ヘッダー・帳票タイトル フォント : Meiryo UI サイズ : 20 pt 文字色 : 黒</p>	 <p>表タイトル フォント : Meiryo UI サイズ : 16 pt 文字色 : 黑</p>
	<p>項目名・各値 フォント : Meiryo UI サイズ : 10 pt 文字色 : 黒</p>
	
	
	
	

脚注

フォント : Meiryo UI
サイズ : 12 pt
文字色 : 黒

フッター

フォント : Meiryo UI
サイズ : 12 pt
文字色 : 黒

[算出方法について]

4.2.1. 対象期間

- [解説] 対象期間の範囲
 [算出方法] 【2.2.2 対象期間】の開始日と終了日

4.2.2. 手術手技コード

- [解説] 対象となる手術手技コード。手術手技を分類ごとに表示
 [算出方法] 【2.2.6 手術手技】を参照。内視鏡有無ごとに算出する手術手技は【2.2.8 内視鏡の使用有無ごとに算出する手術手技】を参照

4.2.3. 合計 手術件数合計

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとの手術件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.2 手術件数】

4.2.4. 合計 RI-0 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である手術件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「0」である【3.1.2 手術件数】

4.2.5. 合計 RI-0 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点であるSSI発生件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「0」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.6. 合計 RI-0 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点であるSSI発生率(%)
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「0」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.7. 合計 RI-1 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である手術件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「1」である【3.1.2 手術件数】

4.2.8. 合計 RI-1 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点であるSSI発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「1」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.9. 合計 RI-1 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点であるSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「1」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.10. 合計 RI-2 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「2」である【3.1.2 手術件数】

4.2.11. 合計 RI-2 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点であるSSI発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「2」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.12. 合計 RI-2 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点であるSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「2」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.13. 合計 RI-3 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「3」である【3.1.2 手術件数】

4.2.14. 合計 RI-3 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点であるSSI発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「3」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.15. 合計 RI-3 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点であるSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.5 リスクインデックス】が「3」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.16. 内視鏡無 手術件数合計

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとの内視鏡無の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.2 手術件数】

4.2.17. 内視鏡無 RI-0 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である内視鏡無の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「0」である【3.1.2 手術件数】

4.2.18. 内視鏡無 RI-0 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である内視鏡無のSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「0」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.19. 内視鏡無 RI-0 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である内視鏡無のSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「0」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.20. 内視鏡無 RI-1 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である内視鏡無の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「1」である【3.1.2 手術件数】

4.2.21. 内視鏡無 RI-1 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である内視鏡無のSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「1」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.22. 内視鏡無 RI-1 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である内視鏡無のSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「1」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.23. 内視鏡無 RI-2 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である内視鏡無の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「2」である【3.1.2 手術件数】

4.2.24. 内視鏡無 RI-2 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である内視鏡無のSSI発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「2」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.25. 内視鏡無 RI-2 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である内視鏡無のSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「2」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.26. 内視鏡無 RI-3 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である内視鏡無の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「3」である【3.1.2 手術件数】

4.2.27. 内視鏡無 RI-3 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である内視鏡無のSSI発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「3」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.28. 内視鏡無 RI-3 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である内視鏡無のSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で無に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「3」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.29. 内視鏡有 手術件数合計

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとの内視鏡有の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.2 手術件数】

4.2.30. 内視鏡有 RI-0 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である内視鏡有の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「0」である【3.1.2 手術件数】

4.2.31. 内視鏡有 RI-0 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である内視鏡有の SSI 発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「0」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.32. 内視鏡有 RI-0 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である内視鏡有の SSI 発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「0」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.33. 内視鏡有 RI-1 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である内視鏡有の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「1」である【3.1.2 手術件数】

4.2.34. 内視鏡有 RI-1 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である内視鏡有の SSI 発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「1」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.35. 内視鏡有 RI-1 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である内視鏡有のSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「1」である【3.1.3 SSI発生率】

4.2.36. 内視鏡有 RI-2 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である内視鏡有の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「2」である【3.1.2 手術件数】

4.2.37. 内視鏡有 RI-2 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である内視鏡有のSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「2」である【3.1.1 SSI件数】

4.2.38. 内視鏡有 RI-2 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である内視鏡有のSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「2」である【3.1.3 SSI発生率】

4.2.39. 内視鏡有 RI-3 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である内視鏡有の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「3」である【3.1.2 手術件数】

4.2.40. 内視鏡有 RI-3 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である内視鏡有のSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「3」である【3.1.1 SSI件数】

4.2.41. 内視鏡有 RI-3 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である内視鏡有のSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.9 内視鏡の有無】で有に分別された【3.1.5 リスクインデックス】が「3」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.42. 人工肛門造設 合計 手術件数合計

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとの手術件数。
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.2 手術件数】

4.2.43. 人工肛門造設 合計 RI-0 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「0」である【3.1.2 手術件数】

4.2.44. 人工肛門造設 合計 RI-0 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点であるSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「0」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.45. 人工肛門造設 合計 RI-0 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点であるSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「0」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.46. 人工肛門造設 合計 RI-1 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「1」である【3.1.2 手術件数】

4.2.47. 人工肛門造設 合計 RI-1 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点であるSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「1」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.48. 人工肛門造設 合計 RI-1 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点であるSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.17人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「1」である【3.1.3SSI発生率】

4.2.49. 人工肛門造設 合計 RI-2 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である手術件数
- [算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.17人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「2」である【3.1.2手術件数】

4.2.50. 人工肛門造設 合計 RI-2 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点であるSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.17人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「2」である【3.1.1SSI件数】

4.2.51. 人工肛門造設 合計 RI-2 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点であるSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.17人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「2」である【3.1.3SSI発生率】

4.2.52. 人工肛門造設 合計 RI-3 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である手術件数
- [算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.17人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「3」である【3.1.2手術件数】

4.2.53. 人工肛門造設 合計 RI-3 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点であるSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.17人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「3」である【3.1.1SSI件数】

4.2.54. 人工肛門造設 合計 RI-3 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点であるSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.17人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「3」である【3.1.3SSI発生率】

4.2.55. 人工肛門造設無 手術件数合計

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとの人工肛門造設無の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.2 手術件数】

4.2.56. 人工肛門造設無 RI-0 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である人工肛門造設無の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「0」である【3.1.2 手術件数】

4.2.57. 人工肛門造設無 RI-0 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である人工肛門造設無のSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「0」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.58. 人工肛門造設無 RI-0 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である人工肛門造設無のSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「0」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.59. 人工肛門造設無 RI-1 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である人工肛門造設無の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「1」である【3.1.2 手術件数】

4.2.60. 人工肛門造設無 RI-1 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である人工肛門造設無のSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「1」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.61. 人工肛門造設無 RI-1 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である人工肛門造設無のSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「1」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.62. 人工肛門造設無 RI-2 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である人工肛門造設無の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「2」である【3.1.2 手術件数】

4.2.63. 人工肛門造設無 RI-2 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である人工肛門造設無のSSI発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「2」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.64. 人工肛門造設無 RI-2 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である人工肛門造設無のSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「2」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.65. 人工肛門造設無 RI-3 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である人工肛門造設無の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「3」である【3.1.2 手術件数】

4.2.66. 人工肛門造設無 RI-3 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である人工肛門造設無のSSI発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「3」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.67. 人工肛門造設無 RI-3 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である人工肛門造設無のSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で無に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「3」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.68. 人工肛門造設有 手術件数合計

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとの人工肛門造設有の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.2 手術件数】

4.2.69. 人工肛門造設有 RI-0 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である人工肛門造設有の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「0」である【3.1.2 手術件数】

4.2.70. 人工肛門造設有 RI-0 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である人工肛門造設有の SSI 発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「0」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.71. 人工肛門造設有 RI-0 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが0点である人工肛門造設有の SSI 発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「0」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.72. 人工肛門造設有 RI-1 手術件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である人工肛門造設有の手術件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「1」である【3.1.2 手術件数】

4.2.73. 人工肛門造設有 RI-1 SSI 件数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である人工肛門造設有の SSI 発生件数

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「1」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.74. 人工肛門造設有 RI-1 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが1点である人工肛門造設有のSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「1」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.75. 人工肛門造設有 RI-2 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である人工肛門造設有の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「2」である【3.1.2 手術件数】

4.2.76. 人工肛門造設有 RI-2 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である人工肛門造設有のSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「2」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.77. 人工肛門造設有 RI-2 SSI 発生率

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが2点である人工肛門造設有のSSI発生率(%)
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「2」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.78. 人工肛門造設有 RI-3 手術件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である人工肛門造設有の手術件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「3」である【3.1.2 手術件数】

4.2.79. 人工肛門造設有 RI-3 SSI 件数

- [解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である人工肛門造設有のSSI発生件数
- [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「3」である【3.1.1 SSI 件数】

4.2.80. 人工肛門造設有 RI-3 SSI 発生率

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の手術手技ごとのリスクインデックスが3点である人工肛門造設有のSSI発生率(%)

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.6 手術手技】の【3.1.14 人工肛門造設の有無】で有に分別された【3.1.17 人工肛門造設の有無ごとのリスクインデックス】が「3」である【3.1.3 SSI 発生率】

4.2.81. データ集計日

[解説] 集計対象医療機関の集計日

[算出方法] 【2.2.10 データ集計日】を参照

4.2.82. 公開情報掲載日

[解説] 公開情報の掲載日

[算出方法] 【2.2.11 公開情報掲載日】を参照

4.3. 公開表 3

[帳票イメージ]

ファイル形式 (EXCEL)

シート名「3. 手術部位感染の原因菌」

各手術手技コードおよび合計、各検体コードの各値を算出する

全ての手術手技コードを表示する（対象期間に提出の無い手術手技コードも表示する）

全ての検体コードを表示する（対象期間に提出の無い検体コードも表示する）

集計対象医療機関の SSI 件数合計が無い場合は、「SSI 件数合計」に 0、「培養検査実施件数合計」以降の列に [-] を表示する。

培養検査実施件数合計が 0 件の場合は「培養検査実施件数合計」に 0、「総分離菌数」以降の列に [-] を表示する。

総分離菌数が 0 件の場合は「総分離菌数」に 0、「原因菌 上位 5 菌種」の菌名と分離菌数に [-] を表示する。

(データ列・行が多いので、ここでは帳票イメージを分割して表示する)

JANIS SSI部門 公開情報 2013年年報									
3. 手術部位感染の原因菌 (対象期間 2013年1月1日～2013年12月31日)									
①全手術手技合計									
検体別	SSI件数 合計(件)	培養検査実施件数 合計(件)	分離菌数 合計(株)	1. 国名	2. 国名	3. 国名	4. 国名	5. 国名	6. 国名
合計	88056	5445	7,951	Enterococcus faecalis* 1062(4)	Staphylococcus aureus* 850(569)	Pseudomonas aeruginosa 717	Enterobacter cloacae		
内視鏡	12	12	94	Staphylococcus aureus* 104(9)	Enterococcus faecalis* 9(0)	Enterococcus faecalis* 7	Staphylococcus epidermidis		
直腸	28	28	33	Staphylococcus aureus* 14(7)	Streptococcus spp. 3	Bacteroides fragilis group 2	Staphylococcus epidermidis		
脳脊髄液	1	1	1	Staphylococcus aureus* 1(3)	Enterococcus faecalis* 2(0)	Zymonas bacterium spp. 1	Bacillus spp.		
心臓	1,134	1,134	1,059	Enterococcus faecalis* 41(2)	Escherichia coli 272	Staphylococcus aureus* 247(182)	Pseudomonas aeruginosa		
心臓外	3,132	3,132	4,581	Enterococcus faecalis* 620(2)	Staphylococcus aureus* 560(360)	Pseudomonas aeruginosa 471	Enterobacter cloacae		
心臓内	19	19	23	Staphylococcus aureus* 6(3)	Escherichia coli 3	Enterococcus faecalis* 2(0)	Staphylococcus coagulase negative (CNS)		
心臓外外	1	1	1	Pseudomonas aeruginosa 1					
心臓内外	3	3	5	Staphylococcus aureus* 1(1)	Enterococcus faecium 1(0)	Pseudomonas aeruginosa 1			
心臓内内	10	10	15	Pseudomonas aeruginosa 6	Enterococcus spp. 2	Clostridium spp. 2	Enterobacter spp.		
心臓内外外	4	4	6	Candida spp. 2	Pseudomonas aeruginosa 2	Enterococcus faecalis* 1(0)	Enterococcus spp.		
心臓内内外	1	1	1	Staphylococcus aureus* 1(0)	Enterococcus cloacae 6	Staphylococcus aureus* 6(4)	Escherichia coli		
心臓内内外	2	2	2	Enterococcus faecalis* 1(0)					
心臓内内外外	52								
4.3.7									
4.3.8									
4.3.9									
4.3.10									
4.3.11									
4.3.12									
外科系手術									
手術別	SSI件数 合計(件)	培養検査実施件数 合計(件)	分離菌数 合計(株)	1. 国名	2. 国名	3. 国名	4. 国名	5. 国名	6. 国名
BILI-PD	295	295	338	Pseudomonas aeruginosa 33(3)	Bacteroides fragilis group 102(68)	Escherichia coli 86	Staphylococcus spp.		
BILI-O	924	813	677	Enterococcus faecalis* 16(10)	Enterococcus faecalis* 26(0)	Enterococcus faecalis* 16(0)	Pseudomonas aeruginosa		
CHOL	214	133	179	Staphylococcus aureus* 36(19)	Enterococcus faecalis* 56	Staphylococcus aureus* 27(20)	Enterobacter cloacae		
COLO	389	280	420	Enterococcus faecalis* 90(0)	Enterobacter cloacae 27	Enterococcus faecalis* 26	Enterobacter cloacae		
ESOP	2,852	1,582	2,555	Enterococcus faecalis* 41(0)	Escherichia coli 27	Enterobacter cloacae 27	Staphylococcus aureus*		
GAST合計	1,077	610	893	Enterococcus faecalis* 427(1)	Pseudomonas aeruginosa 264	Bacteroides fragilis group 247	Escherichia coli 21		
GAST-D	420	240	247	Staphylococcus aureus* 49	Staphylococcus aureus* 24(16)	Pseudomonas aeruginosa 21	Enterobacter cloacae		
GAST-T	415	255	280	Pseudomonas aeruginosa 36	Streptococcus spp. 35	Enterococcus faecalis* 31	Enterococcus faecalis*		
GAST-O	232	115	160	Candida albicans 20	Pseudomonas aeruginosa 14	Candida spp. 12	Staphylococcus aureus*		
HER	61	39	51	Staphylococcus aureus* 13(7)	Enterococcus faecalis* 7(0)	Enterobacter cloacae 4	Morganella morganii		
LTP	0	-	-	-	-	-	-		
REC	1,185	693	1,234	Enterococcus faecalis* 190(0)	Pseudomonas aeruginosa 144	Escherichia coli 115	Staphylococcus aureus*		
SB	570	364	612	Enterococcus faecalis* 89(1)	Enterobacter cloacae 80	Pseudomonas aeruginosa 40	Staphylococcus aureus*		
SPLE	5	1	2	Enterococcus faecalis* 1(0)	Escherichia coli 1				
*Enterococcus faecalis 分離菌数のうち、菌名2-R1202 Enterococcus faecalis (VRE)と転記された件数が2件									
*Staphylococcus aureus 分離菌数のうち、菌名2-R1303 Staphylococcus aureus (MRSA)と転記された件数が2件									
*Enterococcus faecalis 分離菌数のうち、菌名2-R1206 Enterococcus faecalis (VRE)と転記された件数が2件									
③心臓、血管外科系手術									
手術手技 コード	SSI件数 合計(件)	培養検査実施件数 合計(件)	分離菌数 合計(株)	1. 国名	2. 国名	3. 国名	4. 国名	5. 国名	6. 国名
AAA	30	21	23	Staphylococcus aureus* 7(6)	Corynebacterium spp. 4	Pseudomonas aeruginosa 3	Enterococcus faecalis*		
AAE	0	6	5	Staphylococcus aureus* 6(5)	Enterococcus faecalis* 2(0)	Enterobacter spp. 2	Pseudomonas aeruginosa		

4.3.13
4.3.14
4.3.15
4.3.16
4.3.17
4.3.18

③心臓・血管外科系手術										
手術手技 コード	SSI件数 合計(件)	培養検査実施件数 合計(件)	分離菌件数(株)	東医大 上位5菌種(株)						
				1. 国名	分離菌数	2. 国名	分離菌数	3. 国名	分離菌数	4. 国名
AAA	30	21	23	Staphylococcus aureus +	7(6)	Corynebacterium spp.	4	Pseudomonas aeruginosa	3	Enterococcus faecalis*
AAE	8	8	15	Staphylococcus aureus +	6(5)	Enterococcus faecalis*	2(0)	Enterobacter spp.	2	Pseudomonas aeruginosa
AVSD	4	3	3	Staphylococcus aureus +	2(2)	Pseudomonas aeruginosa	1			
CARD	80	76	76	Staphylococcus aureus +	45(24)	Staphylococcus epidermidis	10	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	4	Corynebacterium spp.
CA	0	-	-				-			-
CBGB	83	59	59	Staphylococcus aureus +	28(17)	Staphylococcus epidermidis	7	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	5	Corynebacterium spp.
CBGC	5	4	3	Staphylococcus aureus +	2(2)	Enterobacter cloacae	1			
HTP	0	-	-				-			-
PACE	3	3	2	Staphylococcus aureus +	1(1)	Staphylococcus epidermidis	1			
PVBY	16	14	16	Staphylococcus aureus +	8(5)	Enterococcus faecalis*	1(0)	Serratia spp.	1	Enterobacter spp.
TA	58	39	34	Staphylococcus aureus +	15(12)	Pseudomonas aeruginosa	4	Escherichia coli	3	Corynebacterium spp.
TAE	1	1	1	Corynebacterium spp.	1					
VARK	2	1	1	Staphylococcus aureus +	1(1)					

*Enterococcus faecalis 分離菌数のうち、国名コードK1202 Enterococcus faecalis (VRE)と判別された件数はカッコ内
† Staphylococcus aureus 分離菌数のうち、国名コードK1303 Staphylococcus aureus (MRSA)と判別された件数はカッコ内
‡ Enterococcus faecum 分離菌数のうち、国名コードK1206 Enterococcus faecum (VRE)と判別された件数はカッコ内

④整形外科系手術										
手術手技 コード	SSI件数 合計(件)	培養検査実施件数 合計(件)	分離菌件数(株)	東医大 上位5菌種(株)						
				1. 国名	分離菌数	2. 国名	分離菌数	3. 国名	分離菌数	4. 国名
AMP	18	16	22	Staphylococcus aureus +	12(8)	Corynebacterium spp.	3	Enterococcus faecalis*	2(0)	Enterococcus spp.
FUSN	54	45	45	Staphylococcus aureus +	19(5)	Staphylococcus epidermidis	8	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	3	Enterobacter cloacae
FX	73	61	62	Staphylococcus aureus +	34(1)	Staphylococcus epidermidis	5	Enterobacter cloacae	4(1)	Enterobacter cloacae
HPRO	44	28	32	Staphylococcus aureus +	15(8)	Staphylococcus epidermidis	3	Corynebacterium spp.	1	Escherichia coli
KPRO	35	34	30	Staphylococcus aureus +	16(6)	Staphylococcus spp.	3	Staphylococcus epidermidis	3	Corynebacterium spp.
LAM	44	41	40	Staphylococcus aureus +	22(9)	Staphylococcus epidermidis	5	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	3	Enterobacter cloacae
RFUSN	0	-	-				-			-

*Enterococcus faecalis 分離菌数のうち、国名コードK1202 Enterococcus faecalis (VRE)と判別された件数はカッコ内
† Staphylococcus aureus 分離菌数のうち、国名コードK1303 Staphylococcus aureus (MRSA)と判別された件数はカッコ内

⑤一般外科・脳外科・産婦人科・泌尿器科・耳鼻喉科系手術										
手術手技 コード	SSI件数 合計(件)	培養検査実施件数 合計(件)	分離菌件数(株)	東医大 上位5菌種(株)						
				1. 国名	分離菌数	2. 国名	分離菌数	3. 国名	分離菌数	4. 国名
BEST	70	28	32	Staphylococcus aureus +	20(8)	Staphylococcus epidermidis	4	Enterococcus spp.	2	Enterococcus spp.
THOR	52	40	47	Staphylococcus aureus +	27(16)	Streptococcus spp.	4	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	3	Pseudomonas aeruginosa
THYR	6	1	2	Escherichia coli	1	Klebsiella pneumoniae	1			
XLAP	173	90	138	Staphylococcus aureus +	17(15)	Enterococcus faecalis*	15(0)	Enterobacter cloacae	15	Pseudomonas aeruginosa
CRAN	36	31	28	Staphylococcus aureus +	11(9)	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	4	Corynebacterium spp.	2	Bacillus spp.
VSHN	5	3	3	Staphylococcus aureus +	1(1)	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	1			
CSEC	33	14	16	Staphylococcus aureus +	2(2)	Bacteroides fragilis group	2	Prevotella/Faecalibacter spp.	2	Corynebacterium spp.
HTP	59	21	21	Staphylococcus aureus +	1(1)	Escherichia coli	3	Enterococcus spp.	3	Gram-positive anaerobic cocci
CVRY	18	4	4	Escherichia coli	2	Klebsiella pneumoniae	1	Pseudomonas aeruginosa	1	
VHYS	11	4	9	Enterococcus faecalis*	3(0)	Escherichia coli	2	Prevotella/Porphromonas spp.	2	Klebsiella pneumoniae
KTP	1	1	3	Candida spp.	2	Enterococcus faecalis*	1(0)	Bacteroides fragilis group	1	Corynebacterium spp.
NEPH	19	11	11	Staphylococcus aureus +	3(2)	Enterococcus faecalis*	2(0)	Propionibacterium acnes	1	
PST	12	5	5	Staphylococcus aureus +	3(3)	Pseudomonas aeruginosa	1	Corynebacterium spp.	1	
NECK	5	3	4	Staphylococcus aureus +	1(1)	Escherichia coli	1	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	1	

*Enterococcus faecalis 分離菌数のうち、国名コードK1202 Enterococcus faecalis (VRE)と判別された件数はカッコ内
† Staphylococcus aureus 分離菌数のうち、国名コードK1303 Staphylococcus aureus (MRSA)と判別された件数はカッコ内

本表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。

東医大 上位5菌種(株)						
分離菌数	3. 国名	分離菌数	4. 国名	分離菌数	5. 国名	分離菌数
4	Pseudomonas aeruginosa	3	Enterococcus faecalis*	2(0)	Escherichia coli	2
2(0)	Enterobacter spp.	2	Pseudomonas aeruginosa	2	Enterococcus faecum *	1(0)
1						
10	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	4	Corynebacterium spp.	4	Enterococcus faecum *	2(0)
7	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	5	Corynebacterium spp.	3	Enterococcus faecalis*	1
1						
1(0)	Serratia spp.	1	Enterobacter spp.	1	Corynebacterium spp.	1
4	Escherichia coli	3	Corynebacterium spp.	2	Staphylococcus epidermidis	2

カッコ内
半数はカッコ内
半数以外

東医大 上位5菌種(株)						
分離菌数	3. 国名	分離菌数	4. 国名	分離菌数	5. 国名	分離菌数
3	Enterococcus faecalis*	2(0)	Enterococcus spp.	1	Serratia spp.	1
8	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	3	Enterobacter cloacae	2	Propionibacterium acnes	3
9	Enterobacter spp.	4(1)	Escherichia coli	3	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	3
3	Corynebacterium spp.	2	Escherichia coli	1	Streptococcus spp.	1
3	Staphylococcus epidermidis	3	Corynebacterium spp.	2	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	2
5	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	3	Enterobacter cloacae	2	Acinetobacter spp.	1

カッコ内
半数はカッコ内
半数以外

東医大 上位5菌種(株)						
分離菌数	3. 国名	分離菌数	4. 国名	分離菌数	5. 国名	分離菌数
4	Enterococcus spp.	5	Enterobacter spp.	4	Klebsiella pneumoniae	2
4	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	3	Pseudomonas aeruginosa	3	Corynebacterium spp.	2
1						
15(0)	Enterobacter cloacae	15	Pseudomonas aeruginosa	14	Escherichia coli	8
4	Corynebacterium spp.	2	Escherichia coli	2	Staphylococcus spp.	2
1	Staphylococcus epidermidis	1	Corynebacterium spp.	2	Staphylococcus spp.	2
2	Prevotella/Porphromonas spp.	2	Escherichia coli	2	Gardnerella vaginalis	1
3	Enterobacter spp.	3	Gram-positive anaerobic cocci	3	Pseudomonas aeruginosa	1
2	Pseudomonas aeruginosa	2	Pseudomonas aeruginosa	1		
2	Prevotella/Porphromonas spp.	2	Klebsiella pneumoniae	1		
1(0)	Bacteroides fragilis group	1	Corynebacterium spp.	1	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	1
1	Propionibacterium spp.	1				
1	Corynebacterium spp.	1	Staphylococcus coagulase negative (CNS)	1		

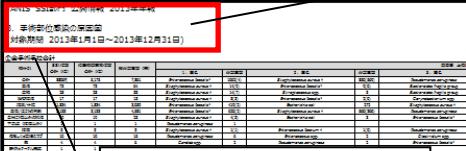
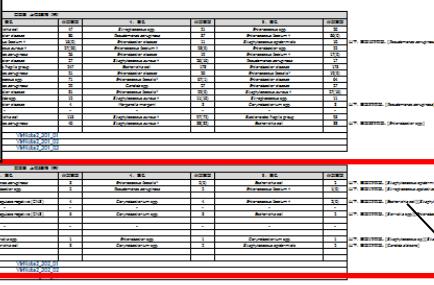
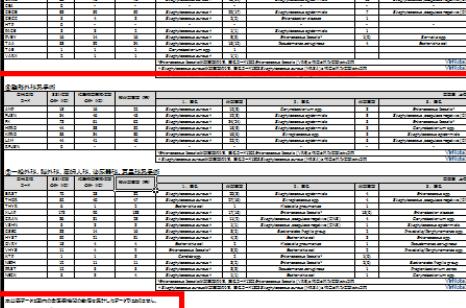
カッコ内
半数はカッコ内
半数以外

データ集計日： 2014年06月12日

公開情報掲載日： 2014年07月29日

4.3.19
4.3.20

[帳票書式]

	<p>ヘッダー・帳票タイトル フォント : Meiryo UI サイズ : 20 pt 文字色 : 黒</p>
<p>表タイトル フォント : Meiryo UI サイズ : 14 pt 文字色 : 黒</p>	
	<p>項目名・各値・注釈 フォント : Meiryo UI サイズ : 10 pt 文字色 : 黒</p>
<p>脚注 フォント : Meiryo UI サイズ : 12 pt 文字色 : 黒</p>	<p>フッター フォント : Meiryo UI サイズ : 12 pt 文字色 : 黑</p>

[算出方法について]

4. 3. 1. 対象期間

[解説] 対象期間の範囲

[算出方法] 【2. 2. 2 対象期間】の開始日と終了日

4. 3. 2. 全手術手技合計 SSI 件数合計

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の SSI 発生件数

[算出方法] 【2. 2. 4 集計対象医療機関】の【2. 2. 2 対象期間】の【3. 1. 1 SSI 件数】

4. 3. 3. 全手術手技合計 培養検査施行件数合計

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の培養検査実施件数

[算出方法] 【2. 2. 4 集計対象医療機関】の【2. 2. 2 対象期間】の 1. データフォーマット【18. 検体】が空白ではない【3. 1. 1 SSI 件数】

4. 3. 4. 全手術手技合計 総分離菌数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の、培養検査実施検体の分離菌数の合計（複数分離された場合はそれぞれを集計）

[算出方法] 【2. 2. 4 集計対象医療機関】の【2. 2. 2 対象期間】の【3. 1. 4 対象分離菌数】の合計

4. 3. 5. 全手術手技合計 原因菌上位 5 菌種 菌名

[解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された、培養検査実施検体の分離菌数の上位 5 菌種の菌名

尚、同数の計上の菌があった場合、菌名コードの昇順で優先する。各順位に対象菌がない箇所は空白を表示。菌によりイタリック表示される箇所もある。

[算出方法] 【2. 2. 4 集計対象医療機関】の【2. 2. 2 対象期間】の【3. 1. 4 対象分離菌数】を【3. 1. 10 原因菌ごとの対象分離菌数】ごとに算出し、上位 5 菌種の菌名を求める

4. 3. 6. 全手術手技合計 原因菌上位 5 菌種 分離菌数

[解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された、培養検査実施検体の分離菌数の上位 5 菌種の各分離菌数

各順位に対象菌がない箇所は空白を表示。

尚、同数の計上の菌があった場合、菌名コードの昇順で優先する。5 位に該当する菌が複数ある場合は、右側に

※以下、菌数△で同数。[〇〇〇][〇〇〇][〇〇〇][〇〇〇]

と表示し、同数の菌名を全て表示する(△には分離菌数、〇には菌名が入る)。

特定の菌名(グループ)が上位 5 菌種になった場合は別途菌名コードの分離菌数を算出し(括弧)内に表示する。また表下に

※〇〇〇分離菌数のうち、菌名コード 0000 〇〇〇と報告された件数はカッコ内と表示する(〇には菌名、0000 に菌名コードが入る)。

特定の菌名(グループ)が 5 位に該当する菌かつ菌名コードの昇順優先で上位 5 菌種にならなかった場合も別途菌名コードの分離菌数を算出し(括弧)内に表示する。

[算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の上位 5 菌種の【3.1.10 原因菌ごとの対象分離菌数】を求める
 5 位に該当する菌が複数ある場合
 例) 以下、菌数 2 で同数。[*Candida* spp.] [*Staphylococcus*, coagulase negative (CNS)]
 特定の菌名(グループ)が5位に該当する菌かつ菌名コードの昇順優先で上位5菌種にならなかった場合
 例) 以下、菌数 2 で同数。[*Enterococcus faecium* (1)]
 特定の菌名(グループ)が上位 5 菌種になった場合
 例) **Enterococcus faecalis* 分離菌数のうち、菌名コード 1202 *Enterococcus faecalis* (VRE) と報告された件数はカッコ内
 (括弧)内は【3.1.11 特定の菌グループの対象分離菌数】を参照

4.3.7. 検体コード

[解説] 対象となる検体コード。
 [算出方法] 【2.2.13 検体】のを参照。コードではなく「表示名」を表示。

4.3.8. 各検体別の SSI 件数合計

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各検体における SSI 発生件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.13 検体】の【3.1.1SSI 件数】

4.3.9. 各検体別の培養検査施行件数合計

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各検体における培養検査実施件数
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.13 検体】の【3.1.1SSI 件数】

4.3.10. 各検体別の総分離菌数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各検体における、培養検査実施検体の分離菌数の合計（複数分離された場合はそれぞれを集計）
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.13 検体】の【3.1.4 対象分離菌数】の合計

4.3.11. 各検体別の原因菌上位 5 菌種 菌名

[解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された、各検体における培養検査実施検体の分離菌数の上位 5 菌種の菌名
 尚、同数の計上の菌があった場合、菌名コードの昇順で優先する。各順位に対象菌が無い箇所は空白を表示。菌によりイタリック表示される箇所もある。
 [算出方法] 【2.2.4 集計対象医療機関】の【2.2.2 対象期間】の【2.2.13 検体】の【3.1.4 対象分離菌数】を【3.1.10 原因菌ごとの対象分離菌数】ごとに算出し、上位 5 菌種の菌名を求める

4.3.12. 各検体別の原因菌上位 5 菌種 分離菌数

[解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された、各検体における培養検査実施検体の分離菌数の上位 5 菌種の各分離菌数
 各順位に対象菌が無い箇所は空白を表示。

尚、同数の計上の菌があった場合、菌名コードの昇順で優先する。5位に該当する菌が複数ある場合は、右側に

※以下、菌数△で同数。[○○○][○○○][○○○][○○○]

と表示し、同数の菌名を全て表示する(△には分離菌数、○には菌名が入る)。

特定の菌名(グループ)が上位5菌種になった場合は別途菌名コードの分離菌数を算出し(括弧)内に表示する。また表下に

※○○○分離菌数のうち、菌名コード0000 ○○○と報告された件数はカッコ内と表示する(○には菌名、0000に菌名コードが入る)。

特定の菌名(グループ)が5位に該当する菌かつ菌名コードの昇順優先で上位5菌種にならなかった場合も別途菌名コードの分離菌数を算出し(括弧)内に表示する。

[算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.13検体】の上位5菌種の【3.1.10原因菌ごとの対象分離菌数】を求める

5位に該当する菌が複数ある場合

例) 以下、菌数2で同数。[*Candida spp.*][*Staphylococcus, coagulase negative (CNS)*]

特定の菌名(グループ)が5位に該当する菌かつ菌名コードの昇順優先で上位5菌種にならなかった場合

例) 以下、菌数2で同数。[*Enterococcus faecium* (1)]

特定の菌名(グループ)が上位5菌種になった場合

例) **Enterococcus faecalis* 分離菌数のうち、菌名コード1202 *Enterococcus faecalis* (VRE)と報告された件数はカッコ内

(括弧)内は【3.1.11特定の菌グループの対象分離菌数】を参照

4.3.13. 手術手技コード

[解説] 対象となる手術手技コード。手術手技を分類ごとに表示

[算出方法] 【2.2.6手術手技】を参照。

4.3.14. SSI件数合計

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技におけるSSI発生件数

[算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.1SSI件数】

4.3.15. 培養検査施行件数合計

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における培養検査実施件数

[算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の1.データフォーマット【18.検体】が空白ではない【3.1.1SSI件数】

4.3.16. 総分離菌数

[解説] 対象期間に報告された集計対象医療機関の各手術手技における、培養検査実施検体の分離菌数の合計(複数分離された場合はそれぞれを集計)

[算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.4対象分離菌数】の合計

4.3.17. 原因菌上位5菌種 菌名

- [解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された、各手術手技における培養検査実施検体の分離菌数の上位5菌種の菌名
尚、同数の計上の菌があった場合、菌名コードの昇順で優先する。各順位に対象菌が無い箇所は空白を表示。菌によりイタリック表示される箇所もある。
- [算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の【3.1.4対象分離菌数】を【3.1.10原因菌ごとの対象分離菌数】ごとに算出し、上位5菌種の菌名を求める

4.3.18. 原因菌上位5菌種 分離菌数

- [解説] 集計対象医療機関の対象期間に報告された、各手術手技における培養検査実施検体の分離菌数の上位5菌種の各分離菌数
各順位に対象菌が無い箇所は空白を表示。
尚、同数の計上の菌があった場合、菌名コードの昇順で優先する。5位に該当する菌が複数ある場合は、右側に
※以下、菌数△で同数。[○○○][○○○][○○○][○○○]
と表示し、同数の菌名を全て表示する(△には分離菌数、○には菌名が入る)。
特定の菌名(グループ)が上位5菌種になった場合は別途菌名コードの分離菌数を算出し(括弧)内に表示する。また表下に
※○○○分離菌数のうち、菌名コード0000○○○と報告された件数はカッコ内と表示する(○には菌名、0000に菌名コードが入る)。
特定の菌名(グループ)が5位に該当する菌かつ菌名コードの昇順優先で上位5菌種にならなかつた場合も別途菌名コードの分離菌数を算出し(括弧)内に表示する。
- [算出方法] 【2.2.4集計対象医療機関】の【2.2.2対象期間】の【2.2.6手術手技】の上位5菌種の【3.1.10原因菌ごとの対象分離菌数】を求める
5位に該当する菌が複数ある場合
例) 以下、菌数2で同数。[*Candida* spp.][*Staphylococcus*, coagulase negative (CNS)]
特定の菌名(グループ)が5位に該当する菌かつ菌名コードの昇順優先で上位5菌種にならなかつた場合
例) 以下、菌数2で同数。[*Enterococcus faecium* (1)]
特定の菌名(グループ)が上位5菌種になった場合
例) **Enterococcus faecalis* 分離菌数のうち、菌名コード1202 *Enterococcus faecalis* (VRE)と報告された件数はカッコ内
(括弧)内は【3.1.11特定の菌グループの対象分離菌数】を参照

4.3.19. データ集計日

- [解説] 集計対象医療機関の集計日
[算出方法] 【2.2.10データ集計日】を参照

4.3.20. 公開情報掲載日

- [解説] 公開情報の掲載日
[算出方法] 【2.2.11公開情報掲載日】を参照

4.4. 資料 手術手技コード、手術時間カットオフポイント一覧

[帳票イメージ]

ファイル形式 (EXCEL)

シート名「資料」

リスクインデックス (Risk Index : RI)

ASA® 国際統合規格 (ISO/IEC 27001)

+ 91分組 (0.000±0.00) + 948948 (0.000±0.00)

この複数点（0点～3点）をリストインデックスという。

ASAO易拉罐分析

コード	説明	属性
ASA1	頻繁な会員登録を拒否	
ASA2	極度に会員登録を拒否	0.4
ASA3	会員登録は快がわからず、活動不規則な会員登録を拒否	
ASA4	会員登録を認めない。用に会員登録を許可されている会員登録を拒否	1.0
ASA5	頻繁な会員登録に快がわらず、2.4時間登録することが予想できない会員登録を拒否	
ASA6	会員登録	

819

コード	品目名	単位
C	清潔剤(カスル1)	EA
CC	清潔剤(カスル2)	EA
CD	清潔剤(カスル3)	EA
D	化粧剤(カスル4)	EA

手稿拾遺

カトキハジメ内 0点、超過 1点

KTP#2012年1月～2013年12月の書籍

*平成25年からトヨタ車に2013年1月～2013年12月の平成25年より適用
され、既存車の場合は2014年1月～2015年12月の平成26年より適用

4. 4. 5

[帳票書式]

手術手技コード、手術時間カットオフポイント一覧			リスクインデックス (Risk Index : RI)		
コード	手術事由	説明	手術時間カットオフポイント* (分)		
			全休	内視鏡検査	内視鏡操作
AAA	横隔膜切開	物を含む手術を伴う横隔膜大動脈の切開	-	-	-
AAE	横隔膜大動脈血栓内視鏡	横隔膜大動脈に止まる血栓の内視鏡下剥離	-	-	-
AMP	四肢切開	四肢を含む上肢または下肢の筋肉を剥離する手術	-	-	-
APPY	盆腔手術	盆腔手術（他の手術事由に付随して行なわれたもの）	-	-	-
AVSD	瓣形成ためのシャント	瓣形成ための瓣形成手術	-	-	-
BSL合計			-	-	-
BSL-L	筋膜腹膜を伴わない肝切開	筋膜腹膜を伴わない肝切開	-	-	-
BSL-LP	筋膜下腔鏡切開	筋膜下腔鏡切開	-	-	-
BSL-O	その他の肝胆脾手術	肝胆脾手術（筋膜腹膜を伴ない、肝切開、筋膜下腔鏡手術を含む）	-	-	-
GAST	乳癌の摘出	乳癌を含むまたは癌細胞切離、摘出的、弁蓋型の、4切線標記、乳房切除を含む。	-	-	-
CARD	心臓手術	心臓を含むまたは心臓に対する手術、冠動脈バイパス手術、バーストモードによる手術を含む。	-	-	-
CGS5	膀胱と直腸吻合症の切開を伴う	膀胱と直腸吻合症を行なうための膀胱手術、ダコット切開を行うことを含む。	-	-	-
CGS6	膀胱の切開	膀胱を含むまたは膀胱の切離、摘出的、弁蓋型の、4切線標記、膀胱切除を含む。	-	-	-
CGS7	膀胱の尿管の切離	膀胱を含むまたは膀胱の尿管の切離、摘出的、弁蓋型の、4切線標記、膀胱切除を含む。	-	-	-
CHD1	胆囊手術	胆囊を含む胆囊摘出	298	-	-
CHD2	大腸摘出	大腸を含む切離または吻合、大腸小腸吻合を含む。直腸手術を含まない。	241	271	219
CHAN	舌摘出	舌を含む切離または舌頭部に限る舌の部分摘出	280	-	-
CHAS	喉頭摘出	喉頭を含む摘出	70	-	-
CHCA	食道手術	食道を含む摘出、腫瘍を除む手術	603	635	555
CHCN	舌咽神経	舌咽神経を含む	259	-	-
CHCZ	青筋の結紮	内臓または外因性を含む舌咽神経は技術的結紮、人工結紮の舌咽神経を含まない。	105	-	-
GAST合計			312	351	289
GAST-D	幽門筋肉切離	幽門筋肉切離、幽門-十二指腸	211	348	278
GAST-T	胃全摘	胃全摘	240	420	323
GAST-O	胃手術	胃の切離または切取（幽門部胃切離と胃全摘を除く）、迷走神経切離術、幽門部筋膜切離を含まない。	250	300	227
HER	ヘルニア手術	筋膜切離・大網膜・痔輪または横隔膜のヘルニアの切離、横隔膜、食道剥離などの他の切離（ヘルニアは含まない）。	91	-	-
HESQ	人二段回転筋	筋膜回転筋手術	211	-	-
HTZ	心臓移植	心臓移植	-	-	-
HIST	腫瘍子宮摘出術	腫瘍子宮摘出による子宮摘出	175	-	-
HESB	人二段回転筋	筋膜回転筋手術	136	-	-
HTPE	骨髄移植	骨髄移植	251	-	-
JAM	椎弓切除術	椎弓開放または切離または切離することによる脊柱の摘出あるいは摘除	181	-	-
LTP	肝摘出	肝摘出	-	-	-
NECK	頸部手術	頸部を含む切離または切離することによる頸部の摘出あるいは摘除	239	-	-
NASH	骨盤手術	骨盤を含む切離または切離することによる骨盤の摘出あるいは摘除	295	-	-
NURY	筋膜手術	筋膜を含む筋膜手術	119	-	-
PADM	バースマーク手術	バースマーク切開入・縫合または造口	110	-	-
PAST	肛門括約筋手術	肛門上・外痔瘡・痔瘡または混合痔瘡の直腸切離、縮張成形術の肛門括約筋手術	277	-	-
PASY	先端盲管バイパス手術	先端盲管バイパス手術	255	-	-
PAZM	舌癌手術	舌癌手術	326	-	-
PAZM1	舌根癌摘出術	舌根癌摘出	-	-	-
PAZM2	小脳癌摘出	小脳癌の摘出または切離、小脳と大脳吻合を含まない。	155	-	-
PAZM3	枕頭手術	枕頭部の除離または切離	304	240	330
TAB	肛門括約筋手術	肛門括約筋を縮めさせ手術	482	-	-
TAM	肛門大動脈血栓内視鏡	肛門大動脈を含む手術	284	-	-
THOR	肺手術	心臓や舌を含む、肺の手術、肺切離と肺摘出、食道剥離へん曲の後壁剥離を含む。	234	232	258
THYR	甲状腺・副甲状腺手術	甲状腺・副甲状腺手術	211	-	-
VABX	下肢筋膜切離手術	下肢筋膜切離手術	102	-	-
VHYS	椎間板摘出術	椎間板を含む切離により子宮の摘出	109	118	95
VSHN	脛脛シント	脛脛シント手術、シントの修正と除離を含む。	115	-	-
VSIN	脚筋膜	脚筋膜を含む筋膜剥離	175	-	-

*手術時間カットオフポイントは2012年1月～2013年12月の平均時間による算出
**手術件数が100件以上ある手術手術のみ算出

帳票タイトル・注釈タイトル
フォント : Meiryo UI
サイズ : 20 pt
文字色 : 黒

リスクインデックス (Risk Index : RI)

ASAの身体状態分類 (0=良または1=可)
+ 部分組 (0=良または1=可) + 手術時間 (0=良または1=可)
ASA:米国麻酔学会 (ASA) のリスクインデックスといふ。
+ 米国麻酔学会 American Society of Anesthesiology

ASAの身体状態分類

コード	説明	RI
ASA1	標準的な健康な患者	0.0
ASA2	軽度の疾患を有する患者	0.4
ASA3	重複化の疾患を有するが、活動可能である患者	1.0
ASA4	日常生活を止めない、常に監視を要かれていた重病の患者	1.4
ASA5	手術の実施にかかるまで、24時間監視することが予測できない極度の患者	2.0
ASA6	死死状態	-

部位別組

コード	部位組名	RI
C	膣窓創 (カラス I)	0.0
CC	膣窓創 (カラス II)	0.4
CD	膣窓創 (カラス III)	1.0
D	化粗創 (カラス IV)	1.4

手術部位
カットオフポイント以内 O/R 調理 1.0
KTPは2012年1月～2013年12月の算出

注釈(表以外)

フォント : Meiryo UI
サイズ : 12 pt
文字色 : 黒

表

フォント : Meiryo UI
サイズ : 11 pt
文字色 : 黑

表

フォント : Meiryo UI
サイズ : 11 pt
文字色 : 黑

脚注

フォント : Meiryo UI
サイズ : 12 pt
文字色 : 黑

[算出方法について]

4.4.1. コード

- [解説] 手術手技コード。
[算出方法] 【2.2.6 手術手技】を参照

4.4.2. 手術時間カットオフポイント（全体）

- [解説] リスクインデックスを算出する為の各手術手技のカットオフポイント。
「GAST 合計」は手術手技「GAST-D」「GAST-T」「GAST-O」の合計で 75 パーセンタイルを求める。「BILI 合計」も同様。
小数第一位を繰り上げ、整数表記とする。
カットオフポイントが無い場合、[-]を表示
[算出方法] 【3.1.6 カットオフポイント】の全体を参照。

4.4.3. 手術時間カットオフポイント（内視鏡有）

- [解説] 内視鏡有のリスクインデックスを算出する為の各手術手技のカットオフポイント。
「GAST 合計」は手術手技「GAST-D」「GAST-T」「GAST-O」の合計で 75 パーセンタイルを求める。
小数第一位を繰り上げ、整数表記とする。
カットオフポイントが無い場合、[-]を表示
[算出方法] 【3.1.6 カットオフポイント】の内視鏡有を参照。

4.4.4. 手術時間カットオフポイント（内視鏡無）

- [解説] 内視鏡無のリスクインデックスを算出する為の各手術手技のカットオフポイント。
「GAST 合計」は手術手技「GAST-D」「GAST-T」「GAST-O」の合計で 75 パーセンタイルを求める。
小数第一位を繰り上げ、整数表記とする。
カットオフポイントが無い場合、[-]を表示
[算出方法] 【3.1.6 カットオフポイント】の内視鏡無を参照。

4.4.5. カットオフポイント算出に用いるデータの期間

- [解説] カットオフポイント算出のための集計対象期間
[算出方法] 【3.1.6 カットオフポイント】を参照。